

津市中消防署西分署機械設備工事

図面目録	
機械設備工事	
図面番号	図面内容
M 0 0 1	機械設備工事 特記仕様書 1
M 0 0 2	機械設備工事 特記仕様書 2
M 0 0 3	工事区分表
M 0 0 4	給排水衛生設備 凡例 機器表 樹明細
M 0 0 5	給排水衛生設備 器具表
M 0 0 6	給排水衛生設備 系統図
M 0 0 7	給排水衛生設備 配置図
M 0 0 8	給排水衛生設備 1 階平面図
M 0 0 9	給排水衛生設備 2 階平面図
M 0 1 0	給排水衛生設備 R 階平面図
M 0 1 1	給排水衛生設備 屋外平面詳細図
M 0 1 2	給排水衛生設備 1 階平面詳細図No. 1
M 0 1 3	給排水衛生設備 1 階平面詳細図No. 2
M 0 1 4	給排水衛生設備 2 階平面詳細図No. 1
M 0 1 5	給排水衛生設備 2 階平面詳細図No. 2
M 0 1 6	給排水衛生設備 R 階平面詳細図
M 0 1 7	空調設備 機器表 系統図
M 0 1 8	空調設備 1 階平面図
M 0 1 9	空調設備 2 階平面図
M 0 2 0	空調設備 R 階平面図
M 0 2 1	換気設備 機器表
M 0 2 2	換気設備 計算書
M 0 2 3	換気設備 1 階平面図
M 0 2 4	換気設備 2 階平面図
M 0 2 5	厨房設備 平面配置図 機器表
M 0 2 6	受水槽・ポンプ室 参考図
M 0 2 7	プロパンボンベ庫 参考図
M 0 2 8	原水ポンプ槽 参考図 1
M 0 2 9	原水ポンプ槽 参考図 2
参－0 1	南面立面図、西面立面図
参－0 2	北面立面図、東面立面図
参－0 3	断面図
参－0 4	矩計図
参－0 5	断面詳細図

特 記 事 項	<div><div><div><div><div></div></div><div>MAENO</div></div><div>株式 会社</div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div>前野建築設計</div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div>				代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認	<div>作図</div> <div><div></div></div> <div>校図</div>	工事名称	設計日
					一級建築士 第320204号	一級建築士 第378328号	一級建築士 第360917号	一級建築士 第307846号	津市中消防署西分署機械設備工事				
					前野 将輝	加藤 早妃	前田 祐作	三橋 五百子	図面名称			縮 尺	図面番号
									機械設備工事 図面リスト			A2: N S A3: N S	M000 (原図: A2)

機械設備工事特記仕様書

1 工事名称津市中消防署西分署機械設備工事

2 工事場所津市 一色町 内地

3 建築概要鉄骨造 2階建
消法令の適用 15項

4 適用基準図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、以下による
国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修
「公共建築工事標準仕様書（建築、電気、機械設備工事編）令和4年版」
「公共建築改修工事標準仕様書（建築、電気、機械設備工事編）令和4年版」
「公共建築設備工事標準図（電気、機械設備工事編）令和4年版」
「建築、電気、機械設備工事監理指針令和4年版」
独立行政法人 建築研究所監修
「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」
下記の該当する項目を適用する。また、特記事項において選択する事項は、
なお、以下において選択する事項は、■印のついたものを適用する。

5 一般事項
工事の詳細については、本設計図面及び仕様書による他、上記適用基準に準拠し、監督員指示の下に急かす誠実に施工すること。
設計図書に定められた内容、現場の納まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難・不都合、図面上の誤記及び記載漏れ等に起因する問題点及び疑義、設計図書とおりに施工することで将来不具合が発生しうると判断される場合については、その都度、監督員と協議すること。なお設計図書と通りの施工であっても使用上の不具合が発生した場合は協議の上、改善策を講じること。
他工事との取り合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めること。なお調整不足による意匠的な仕上がり不備や不具合が発生した場合は監督員の指示により手直し施工を行うこと。
(1) 提出図書 □建築工事に準じる
完成図等：作成する（・完成図・保全に関する資料・（））
・完成図作図範囲（設計図を訂正）
完成図はCADにより作成することとし、著作権（著作権第27条及び第28条に規定する権利を含む）は発注者に移譲するものとする。また、製本2部（原図サイズ）により提出すること。
※ 工事写真は営繕工事写真撮影要領（国土交通大臣官庁官庁営繕部監修（最新版））に従い撮影すること。
なお、デジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の小黒板情報電子化について（令和5年3月1日付け国営建技第14号）」による。
※ 建築包含工事の場合、監督員に確認のこと。

(2) 機器及び材料等
工事に使用する機器及び材料等については、予め使用機器届出書（メーカーリスト）、機器明細図、現品、カタログ、その他諸資料を事前に届け出ること。
尚、図面に記載の品番は、参考品番として便宜上メーカー品番を使用しているの、メーカー選定にあたっては、同等品以上の性能を有するものとする。また、国等による環境物品等の調達推進に関する法律（グリーン購入法）を考慮し、再生品などの環境に優しい（環境物品）の調達に努める。
又、重量機器については、機器据付要領・耐震計算書もあわせて提出すること。

(3) 官公署等への届出手続
工事に伴う関係官公署への必要な諸手続きは、受注者が遅滞なく行い、これに要する費用も負担する。
1) 消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成
■本工事（■建築工事 □電気設備工事 □機械設備工事）
□別途工事
2) 防火対象物使用開始届出書
書類の作成（機械設備図面の作成及び機械設備に関する部分の記入）を行うこと。

(4) 品質管理
工事施工に関して、着手前・施工中・施工後の自主検査を実施すること。
チェックリスト等を作成し、管理を行うこと。

(5) 出来形管理
以下の項目について、出来形管理の対象として管理を行うこと。
1) 各種機器据付
・耐震強度（設計標準震度、アンカーの種類・サイズ確認・埋め込み深さ）
・基礎寸法
・水平、垂直等
2) 配管・ダクト工事
・支持間隔
・振れ止め支持間隔
3) 屋外排水工事
・排水勾配
・樹の深さ
4) 水栓、リモコンスイッチ類の取付高さ

(6) 製品確認
発注者、受注者において仕様を決定し、製作するような規格品ではない製品については、試験・検査等を行う機器が整備された施設内において、監督員等が製品の確認を行うものとする。
□ 適用する ■ 適用しない

(7) 耐震安全性の分類
構造体（Ⅱ）類 建築非構造部材（A）類 建築設備（甲）類

(8) 機器の地震力（主要機器） ■図示による
機器名
設置階（）設計標準震度Ks（）地域係数（1.0）
水槽類
設置階（）設計標準震度Ks（）地域係数（1.0）

その他監督員が指示するもの
□適用する ■適用しない

(9) 冷媒（フロン類）の回収 □適用する ■適用しない
冷媒等の撤去に伴う冷媒の回収方法は、改修標準仕様書第3編 2. 4. 3により、次の書類の写しを監督員に提出すること。
・フロン回収行程管理票
・特定家庭用機器廃棄物管理票（家電リサイクル券）
撤去する前にフロンを屋外機ユニットに集める作業（ポンプダウン）を行うこと。
パッケージ形空調機の移設等により、冷媒の回収が必要となる場合においても、上記に準じて冷媒の大気中への飛散を防止する措置を講じること。

(10) 中間技術検査
実施回数（）回
実施する段階（）

(11) 発生材の処理等 □建築工事に準じる
本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号、以下「建設リサイクル法」という。）施行等で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。
工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難い場合は、監督員と協議するものとする。
1) 引渡しを要するもの（）
上記以外の引き渡しを要するものについては別途、監督員が指示する。
2) 特別管理産業廃棄物（）
処理方法（）
なお施工に際して廃石綿等特別管理廃棄物及び疑わしき機器等が発見した場合は、監督員に報告し対応を協議するものとする。
3) 建設発生土（ ■ 構内敷きならし □ 処分地指定 処分地（）
（ □ 処分地未定につき相互協議する。暫定運搬距離（）km ）
4) 現場内において再利用を図るもの（）
5) 分別解体等の方法

工 程	作業内容	分別解体等の方法
■ 新 築	□ 有	□ 手作業
□ 改 修	■ 無	□ 手作業、機械作業併用
□ 解 体		

6) 再資源化を図るもの（ □ コンクリート塊 □ アスファルトコンクリート塊
□ 建設発生木材 ）
7) 引渡しを要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切処理し、監督員に報告すること。（マニファ、B2、D票を提示すること。）
(12) 電気保安技術者 □ 配置する ■ 配置しない
(13) 施工条件
監督員及び依頼部局と協議調整し決定すること。 ■建築工事に準じる
1) 施工可能日 □ 一部に土、日曜日、祝祭日施工あり □ 指定なし（）
2) 施工可能時間帯 □ 指定なし □ 指定あり（ 時 ～ 時 ）
(14) 仮設工事 構内既存の施設 ■建築工事に準じる
1) 便所 □ 利用できる □ 利用できない
2) 工事用水 □ 利用できる（有償） □ 利用できる（無償） □ 利用できない
3) 工事用電力 □ 利用できる（有償） □ 利用できる（無償） □ 利用できない
※ 本工事で新規受電または既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料金は本工事に含まれる。
(15) 足場 ■建築工事に準じる
内部足場の種別（参考） □ 脚立 □ 棚足場 □（）
外部足場の種別（参考） □ 手摺先行据置枠組足場 □ その他（）
防護シート等による養生 □ 適用する □ 適用しない
設置する足場については、「手すり先行工法等に関するガイドライン」（厚生労働省平成21年4月）により、「働きやすい安心感のある足場にに関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立・等に関する基準」の2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。
足場の組立て後、足場に關し十分な知識と経験を有する者により点検を行い記録を保存すること。
つり足場、張出し足場又は高さが1.0m以上の足場で、組立から解体までの期間が60日以上のものについては、組立て後市監督員立ち合いの下、当該足場の組立てを担当した者以外の足場に關し十分な知識と経験を有する者により点検を行うこと。なお、「十分な知識と経験を有する者」とは、以下の者とする。
1) 足場の組立て等作業主任者であって、労働安全衛生法第19条の2に基づく足場の組立て等作業主任者能力向上教育を受けた者
2) 労働安全衛生法第81条に規定する労働安全コンサルタント（区分が土木又は建築である者）や厚生労働大臣の登録を受けた者が行う研修を修了した者等法第88条に基づく足場の設置等の届出に係る「計画作成参画者」に必要な資格を有する者
3) 全国仮設安全事業協同組合が行う「仮設安全監理者資格取得講習」、建設業労働災害防止協会が行う「施工管理者のための足場点検実務研修」を受けた者等足場の点検に必要な専門的知識の習得のために行う教育、研修又は講習を修了するなど、足場の安全点検について、上記1)又は2)に掲げる者と同等の知識・経験を有する者
(16) 建築材料等
1) 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とする。
品質が求められる水準以上であれば、市内生産品の優先使用に努めること。
2) 本工事で使用する建設資材の調達にあたっては、極力市内の取り扱い業者から購入するよう努めること。
3) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用すること。ただし認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議を行うこと。
(認定製品の品名：)
4) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するよう努めること。
(認定製品の品名： ・間伐材製工事用バリエード・間伐材工事看板・間伐材表示板）（）
(17) 三重県産業廃棄物税
本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。なお、この期間を超えて請求することはできない。
また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。
(18) 事故の発生時
工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員へ通報するとともに、所定の様式により事故発生報告書を監督員が指示する期日までに監督員へ提出すること。
なお、事故発生後の措置について、監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。
(19) 既設との取合い・養生
本工事施工に伴う、既存設備の軽微な加工・改造は、本工事とする。
また、工事施工に際し、既存部分を汚損・破損等しないよう養生を行うこと。なお汚損・破損等した場合は、機能・仕上げ共、既設にない回復すること。
(20) 不正軽油の使用の禁止
1) 一般事項
工事現場で使用し、又は使用される車両（資機材等の搬入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。
2) 調査の協力
受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。
また、受注者は下請負者等に同調査を協力するよう管理及び監督しなければならない。
3) 是正措置
受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。
また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じよう管理及び監督しなければならない。

(21) その他
1) 使用機械
低騒音型、低振動型の建設機械の使用に努めること。
2) 測定機器の校正記録
工事で使用する測定機器に対しては適正に校正した器具を使用しなければならない。
測定に先立ち使用する測定機器の検査済証（写し）又は校正記録（写し）を監督員に提示すること。
3) フロン回収及び充填
当該工事を施工するに当たって施工時にフロン類の充填、回収作業を行う場合は、フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（令和2年4月1日施行）等関係法令を遵守し、第1種フロン類充填回収登録業者が行うこと。
(22) 現場での安全確保（自主施工の原則）
1) 受注者は工事中の適切な安全確保の措置等の一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること。
2) 設計図書に明示された施工条件と工事現場が一致せず、安全確保のために指定仮設の変更や計上が必要な場合は、監督員と協議を行い、指示を受けた後、受注者として適切な安全確保の措置を講じたうえで、工事を実施すること。
(23) 建築副産物情報交換システムの利用
受注者は工事着手前に「再生資源利用計画書」（建設資材の搬入がある場合）及び「再生資源利用促進計画書」（建設副産物の搬出がある場合）を作成し、施工計画書に含めて監督員へ呈しを提出するとともに法令等に基づき、再生資源利用計画及び 再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。
また、工事完了後は「再生資源利用実施書」（建設資材の搬入があった場合）及び「再生資源利用促進実施書」（建設副産物の搬出があった場合）をすみやかに作成し、監督員へ写しを提出すること。
なお、各計画書及び実施書の作成等は、JACICが運営する「建設副産物情報交換システム」に登録のうえ、行うこと。

6 工事科目
給排水衛生設備工事
■ 屋外給水設備工事 ■ 屋内給水設備工事 ■ 屋外排水設備工事
■ 屋内排水通気設備工事 ■ 衛生器具設備工事 □ 消火設備工事
■ 給湯設備工事 ■ 屋外ガス設備工事
□ 浄化槽設備工事 ■ 厨房機器設備工事

空調設備工事
■ 機器設備工事 ■ 配管設備工事 ■ 換気設備工事

7 工事概要
給排水衛生設備工事
(1) 給水設備工事
本工事は図示のごとくを工事範囲とし、直圧式により受水槽へ給水し、加圧給水ポンプにより、所要の各所に給水する。直圧部の弁類は、水道局規格品JIS 10K を使用する。
直圧部の弁類は、水道局規格品JIS 10K を使用する。
(2) 屋外排水設備工事
本工事は、汚水、雑排水を合流方式とし、新設浄化槽に至る配管、樹を勾配に十分留意し敷設するものとする。
樹は公団型、現場打ちまたはプラスチック樹とする。
(3) 屋内排水通気設備工事
本工事は汚水、雑排水を合流式により屋外樹に接続放流する。
(4) 衛生器具設備工事
衛生器具を所定の位置に附属金具により堅固に取り付けるとし、陶器の色は監督員と協議の上決定する。
(5) 給湯設備工事
ガス給湯器による局所給湯方式とし、図示の各所に給湯する。
(6) LPガス設備工事
LPG集合装置により図示の各所に配管供給する。
ホースコックは、過流出防止機構（ヒューズ）付きとする。

空調設備工事
(1) 機器設備工事
本工事は、空冷ヒートポンプパッケージエアコンにより冷暖房をおこなうものとする。
各機器の据付・試運転調整を含めて機器設備工事とする。
空調設備工事に於ける外気、室内の温湿度条件

	乾球温度℃	湿球温度℃	相対湿度%
外気条件	夏期 34.5	27.3	57.6
	冬期 1.7	-1.3	49.6
室内条件	夏期 26	-	成行き
	冬期 22	-	成行き

(2) 配管設備工事
各機器間のドレン、冷媒配管をおこなうものとし、配管の振動及び共振に十分留意の上施工する。
(3) 換気設備工事
換気扇の設置ならびに付帯ダクト設備を行うものとする。

9 工事細目
(1) 配管材料 部分的に配管種類を変更する場合は、図面内に明記すること。
■ 給水管
■ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWMA K116
（一般：SGP-VB 地中：SGP-VD）
□ フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管 WSP 011
（一般：SGP-FVA、FVB 地中：SGP-FVD）
※ 継ぎ手はコア内蔵型とする。
■ 給水管100Aはねじ又はフランジ接合、125A以上はフランジ接合（工場加工）とする。
■ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6742
（一般・地中：H1VP）
□ 水道配水用ポリエチレン管 JWMA K 144 （地中：PE）
□ 水道用ステンレス鋼鋼管JWMA G 115（最高使用圧力1.0MPa以下）
□ 一般配管用ステンレス鋼鋼管 JIS G 3448（最高使用圧力2.0MPa以下）
■ ダクタイル鉄鉄管 JIS G 5526
※ 地中埋設管は、取出し位置のGL面又はSL.FL面より+100立ち上げた所までとする。
■ 雑排水管
□ 配管用炭素鋼鋼管（白） JIS G 3452（SGP-白）
※ 継ぎ手はドレネジ継ぎ手又は、M.D継ぎ手を使用
（地中・コンクリート埋設は防食テープ2重巻き）
■ 土間・一般： 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741（VP・VU）
□ 土間： リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798（RF-VP）
※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。
■ 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741（硬質塩化ビニル管VP）又はJIS K 9798（リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP）規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。
■ 通気管
□ 配管用炭素鋼鋼管（白） JIS G 3452（SGP-白）
※ 継ぎ手はドレネジ継ぎ手又は、M.D継ぎ手を使用
（地中・コンクリート埋設は防食テープ2重巻き）
■ 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741（VP・VU）
□ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798（RF-VP）
※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。 RF-VPは屋外露出不可
■ 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741（硬質塩化ビニル管VP）又はJIS K 9798（リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP）規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。
■ 汚水管
□ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 WSP 042
※ 同上M.D継ぎ手 JPF MDJ 002
■ 土間・一般： 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741（VP・VU）
□ 土間： リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798（RF-VP）
※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。
■ 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741（硬質塩化ビニル管VP）又はJIS K 9798（リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP）規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。
■ 給湯管
■ 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWMA K 140（SGP-HVA）
□ 水道用ステンレス鋼鋼管JWMA G 115
□ 一般配管用ステンレス鋼鋼管 JIS G 3448
■ ガス管
■ 配管用炭素鋼鋼管（白） JIS G 3452（SGP- 白）
■ 土間： 塩化ビニル被覆鋼管（黒）
□ ガス用ポリエチレン管 JIS K 6774 （地中：PE）
※ 地中埋設鋼管は、取出し位置のGL面又はSL.FL面より+100立ち上げた所までとする。
□ ガス事業者の供給規定に準じる
□ 消火管
□ 配管用炭素鋼鋼管（白） JIS G 3452（SGP- 白）
□ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（白） WSP041（SGP-VS）
※ 地中埋設管VS は、取出し位置のGL面又はSL.FL面より+100立ち上げた所までとする。
■ 屋外屋設排水
■ 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741（VP・VU）
□ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798（RF-VP）
□ 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 AS-58（REP-VU）
□ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 JIS K 9797（RS-VU）
※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。
□ コンクリート管 JIS A 5372（プレキャスト鉄筋コンクリート製品）
（1種水路用速心鉄筋コンクリート管）
□ 冷温水配管
□ 配管用炭素鋼鋼管（白） JIS G 3452（SGP- 白）
□ 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWMA K 140（一般：SGP-HVA）
□ 冷却水管
□ 配管用炭素鋼鋼管（白） JIS G 3452（SGP- 白）
□ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWMA K116 （一般：SGP-VA、VB）
□ フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管 WSP 011 （一般：SGP-FVA、FVB）
■ ドレン管
□ 配管用炭素鋼鋼管（白） JIS G 3452（SGP- 白）
■ 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741（VP・VU）（屋外 カラーVP）
■ 保温層付硬質ポリ塩化ビニル管
□ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798（RF-VP）
※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。 RF-VPは屋外露出不可。
□ 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741（硬質塩化ビニル管VP）又はJIS K 9798（リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP）規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。
■ 冷媒管
□ 銅及び銅合金組目無管 硬質、軟質または半硬質 JIS H3300
■ 断熱材被覆鋼管 原管はJIS H3300による。 製造者標準品
ただし、保温厚は ガス管 20mm、液管 10mmとする。
※ 冷媒用鋼管の肉厚は、冷凍保安規則関係例示基準の規定による。
□ 油管 □ 配管用炭素鋼鋼管（黒） JIS G 3452 溶接接合
□ 蒸気管 □ 配管用炭素鋼鋼管（黒） JIS G 3452
□ フライン管 □ 配管用炭素鋼鋼管（黒） JIS G 3452

※ 弁類 排水ポンプ（二次側）、消火ポンプ（二次側）、水道直圧部は 10Kとし、それ以外は 5Kとする。
塩ビライニング鋼管に使用する際は、管端防食コア付き、又はライニング弁を使用すること。

特記事項

項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

MANNO

株式会社 前野建築設計

管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝

設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早紀

設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作

設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子

設計担当

法適合確認

作図 図面確認

工 事 名 称 津市中消防署西分署機械設備工事

図 面 名 称 機械設備工事 特記仕様書 1

縮 尺 A2: N S A3: N S

図面番号 M001 (原図:A2)

設計日

総合仮設・直接仮設 工事区分						
工事	工 種	項 目	工事区分			
			建築	電気	機械	
総合仮設工事	仮設建物	監督員事務所 同備品				
		現場事務所 下小屋 倉庫	○	○	○	共同1棟可
		仮設便所	○	○	○	共同1棟可
	工事施設	仮囲い	○			
	現場安全	安全費	○	○	○	統括安全衛生管理は、 建築請負業者とする。
	機械器具	機械器具損料	○	○	○	
		揚重機費	○	○	○	
	その他	各種試験費	○	○	○	
	片付清掃	片付・清掃及び 発生材等の処理	○	○	○	
		周辺道路清掃	○	○	○	
直接仮設工事		仮設足場	○			各設備業者に対して 無償にて使用させる こと。
		清掃・片付け	○	○	○	
		養生	○	○	○	

工 事 区 分											
No.	項 目		建築	電気	機械	No.	項 目		建築	電気	機械
1	機械基礎及びその仕上		○			27	避難器具				
2	基礎・地中梁の設備工事に関するスリーブ及び箱入れ			○	○	28	地下外・受水槽・その他の設備基礎のコンクリート躯体・断熱及び防水工事		○		
3	同上鉄筋補強		○			29	同上内部仕上・マンホール及びタラップ			○	○
4	鉄骨造の設備工事に関するスリーブ及び補強		○			30	オイルトラップ及びコンクリート製グリーストラップ				○
5	機器取付用あと施工アンカー・鉄骨架台			○	○	31	排水溝(厨房・敷地内通路・機械室)・ルーフドレン・フロアドレン・雨水排水縦樋		○		
6	機械搬入に伴う開口・閉塞及び補強		○			32	雨水排水縦樋の樹までの横引き				○
7	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切込	補強	○			33	雨水配管の防露工事				
		切込		○	○	34	ピット・トレンチ内の排水設備工事				
8	埋込分電盤 端子盤 ブルボックス	補強	○			35	出入口のマット下排水目皿及び排水設備工事(自動ドア排水含む)				○
		切込		○	○	36	陶製以外の流し類(業務用等の厨房流しを除く)		○		
9	乾式壁に取付ける器具の下地補強		○	○	○	37	同上 附属金物及び接続工事				○
10	設備工事に伴う防水貫通用屋上スラブコンクリート立上げ					38	浴槽		○		
11	配管・ダクトなどの貫通部防水仕舞			○	○	39	鏡(衛生工事に関連しない場合・特殊寸法の場合)				○
12	屋内外ピット・トレンチ及びそれらの蓋マンホール・ハンドホールなどの化粧蓋			○	○	40	建物外内壁・ドア・窓枠に取付けるガラリ類(ガラリ取付け本枠等も含む)		○		
13	屋外配管用スタンション			○	○	41	シャッター・自動ドア等制御盤から電動盤・スイッチ等に到る配管・配線			○	
14	二重スラブ内の水及び空気の漏通管 二重壁内の湧水処理費					42	煙感知機連動の扉・シャッター及び防煙垂れ壁等の自閉用作動装置		○		
15	ALC板など外装材の穴あけ			○	○	43	エレベーター昇降口・インジケーター及び押釦の穴あけ				
16	同上 穴あけに伴う補強		○			44	エレベーター機械室の天井フック取付・床穴あけ及び床増内コンクリート				
17	設備機器・ダクト類の化粧囲い			○	○	45	吊ボルトの躯体への支持		○	○	○
18	吹出口・吸込口・照明器具・スピーカー・火災報知機・換気扇等の穴あけ			○	○	46	エアコンのリモコン配管、配線 制御配線				○
19	同上 天井穴あけ部の下地補強		○			47	煙感知機から連動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管・配線				
20	天井・壁・床及びパイプシャフトなどの点検口		○			48	小便器用節水装置の制御盤以降の配管配線				○
21	ユニットシステム(バス・トイレ・キッチン)及び内部の配管・配線及び接続		○			49	電力		○	○	○
22	ユニットシステム(キッチン)及びユニットシステム(バス・トイレ・キッチン)への配管・配線及び接続			○	○	50	用水		○	○	○
23	保守用キャットウォーク・タラップ手摺(設備機器に装着するものを除く)		○			51	消火器BOX		○		
24	換気扇取付枠				○						
25	配電盤・制御盤等の基礎(屋内外)		○								
26	ルーフファン										

特 記 事 項		<div><div><div><div>MAHNO</div><div>株式 会社</div></div><div>前野建築設計</div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div>代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div><div>設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃</div><div>設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作</div><div>設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子</div><div>設計担当</div></div>	<div>法適合確認</div>	<div>作図 </div> <div>検図 </div>	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事			設計日
	図面名称 工事区分表				縮 尺 A2: NS A3: NS	図面番号 MO03 (原図: A2)		

凡例				
—— —	給水管	地中埋設	耐衝撃性硬質塩ビ管	HIVP
		一般	硬質塩ビライニング鋼管	SGP-VB
————	排水管	地中埋設	硬質塩ビ管	VP
		一般	耐火二層管	FDVP
-----	通気管	地中埋設	硬質塩ビ管	VP
			耐火二層管	FDVP
—— ——	給湯管		給湯用塩ビライニング鋼管	HT-LP
—— B ——	浴槽循環管			
—— G ——	ガス管	地中	外面被覆鋼管(白)	SGP
		上記以外(ヒット内含)	配管用炭素鋼鋼管(白)	SGP
—— R ——	冷媒管	一般	硬質塩ビ管	VP
—— D ——	ドレン管	一般	硬質塩ビ管	VP
	ダクト	一般	スバイラダクト	
		多湿箇所	硬質塩ビ管	VU
⊕	給水栓			
⦿	給湯栓			
⦿	混合水栓			
⊕ ⊗	仕切弁			
⊙	排水金物			
⊙	床上掃除口			
⊙	埋設標示			
☆	防火区画貫通			

新設 給排水衛生設備 機器表						
記 号	名 称	仕 様		台数	据付位置	備 考
TW-1	受水槽	形 式	ステンス鋼板製 単板ﾊﾞﾚｯﾀﾝｸﾞ ｵﾝﾌﾟｰ室付	1	屋外	
		容 量	受水槽 呼称4.0m ³ 有効2.8m ³			
		寸 法	受水槽：2.0D×1.0W×2.0H ｵﾝﾌﾟｰ室：2.0D×1.5W×2.0H			
		設計標準震度	1.5G			
		付属品	平架台（溶融亜鉛メッキ）、点検蓋、通気口、防波板、内外梯子、 ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ、銘板、電極座、ｵﾝﾌﾟｰ室扉、 緊急遮断弁装置65A、緊急遮断弁制御盤、他付属品一式 ※基礎建築工事			
PU-1	加圧給水ｵﾝﾌﾟｰユニット	形 式	速度制御ユニット 推定末端圧一定ｲﾝﾊﾞｰﾙ制御 2台交互運転 流込仕様 50 φ× 40 φ× 280 L/min× 36 m× 3.7 kW (3φ200V)	1	ｵﾝﾌﾟｰ室	
		設計標準震度	1.0G			
		付属品	制御盤、チェック弁、圧力計、銘板、他付属品一式 ※基礎建築工事			
WHG-1	ガス給湯器	形 式	屋外壁掛型 潜熱回収型 給湯専用 32号 LPG 58.7kW(4.19kg/h) (1φ100V-188W)	1	R階	2階ユニットシャワー(×2)系統
		付属品	配管ｶﾊﾞｰ、リモコン、ｻﾌﾞﾘﾓﾐﾝ、リモコンコード、他付属品一式			
WHG-2	ガス給湯器	形 式	屋外壁掛型 潜熱回収型 全自動ﾀｲﾌﾟ 24号 LPG 44.1kW(3.15kg/h) (1φ100V-147W)	2	R階	2階男子ユニットﾊﾞｽ系統 2階女子ユニットﾊﾞｽ系統
		付属品	循環ﾌﾞﾗﾝｸﾞﾀｰ、配管ｶﾊﾞｰ、リモコン、ｻﾌﾞﾘﾓﾐﾝ、リモコンコード、他付属品一式			
WHG-3	ガス給湯器	形 式	屋外壁掛型 潜熱回収型 給湯専用 20号 LPG 37.5kW(2.68kg/h) (1φ100V-133W)	1	屋外	1階救急消毒室系統
		付属品	配管ｶﾊﾞｰ、リモコン、ｻﾌﾞﾘﾓﾐﾝ、リモコンコード、他付属品一式			
WHG-4	ガス給湯器	形 式	屋外壁掛型 潜熱回収型 給湯専用 16号 LPG 30.0kW(2.14kg/h) (1φ100V-133W)	1	屋外	1階待機室兼食堂系統
		付属品	配管ｶﾊﾞｰ、リモコン、リモコンコード、他付属品一式			
OT-1	ｵｲﾙﾄﾗｯﾌﾟ	形 式	FRP製 地中埋設 ｵｲﾙ導入型 本体容量 250ℓ	1	屋外	洗車ｽﾍﾞｰｽ系統
		付属品	SUS製蓋(T-20)、嵩上げ、他付属品一式			
GT-1	ｸﾞﾘｽﾄﾗｯﾌﾟ	形 式	FRP製 地中埋設 ｵｲﾙ導入型 本体容量 30ℓ	1	屋外	1階待機室兼食堂系統
		付属品	SUS製蓋(T-20)、嵩上げ、他付属品一式			
PG-1	ﾌﾞﾚｲﾝｶﾞｰｽ集合装置	形 式	50kg容器 8(4+4)本立	1	屋外	
		付属品	自動切替装置、転倒防止鎖、ﾒｰﾀｰｺｯｸ40A、他付属品一式 ※ｲﾝﾎﾝｶﾞｰｽﾒｰﾀｰは別途工事			
	ﾌﾞﾚｲﾝｶﾞｰｽｵﾝﾊﾞｰ庫	形 式	50kg容器 8本立用 後部ﾊﾞｰﾚｯﾄ 寸法：1800×1300×2160H			
		付属品	※基礎建築工事 寸法：2000×1500×150H			

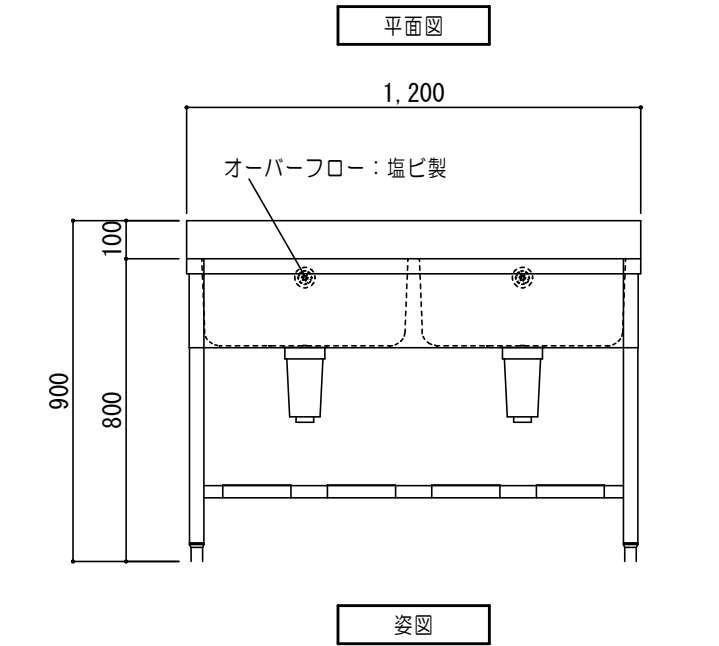
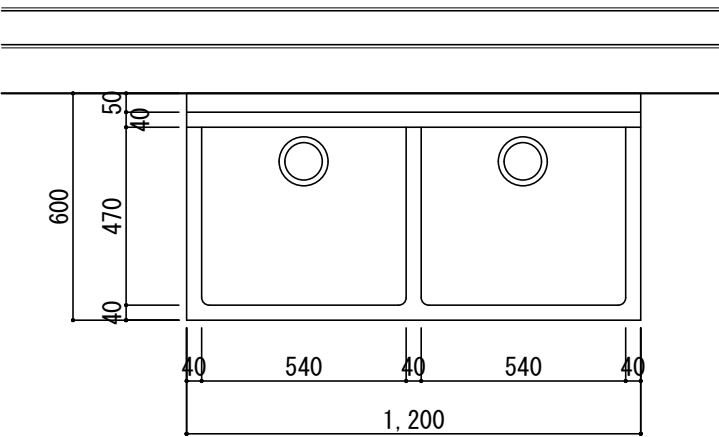
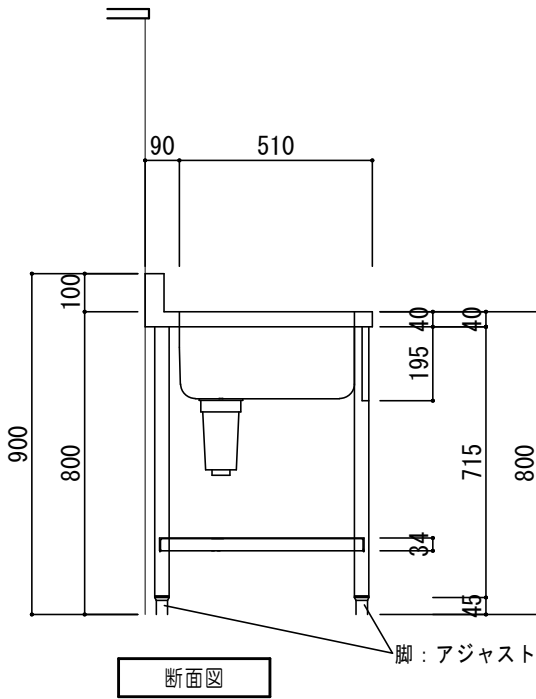
[illegible]

特 記 事 項		<div><div><div><div>MAENO</div></div><div>株式 会社</div></div><div>前野建築設計</div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div>	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早紀	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	<div><div>作図</div><div>印鑑</div></div>	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事	設計日
												<div><div>横図</div><div>縮 尺 A2: N S A3: N S</div></div>

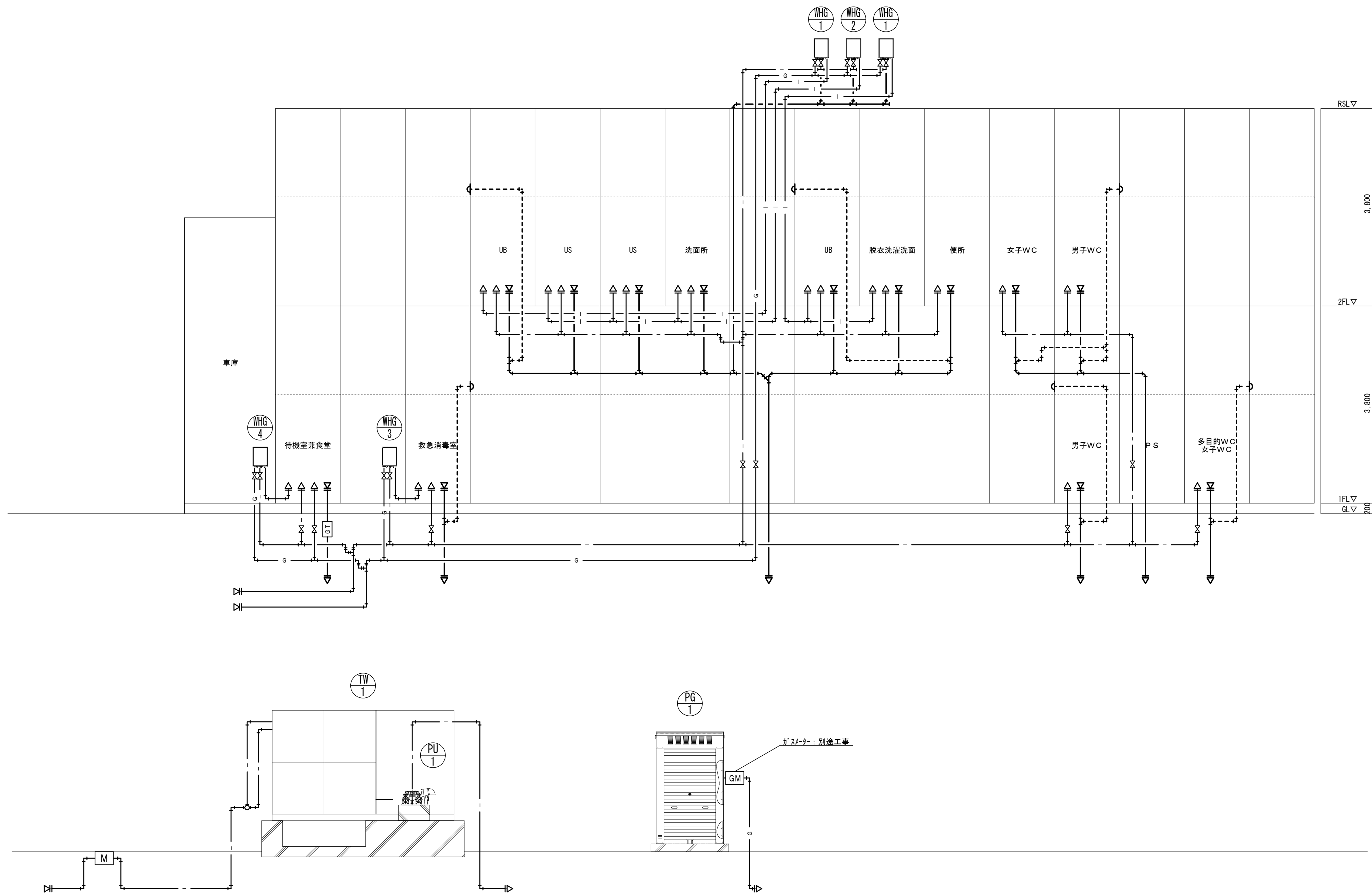
衛生設備 器具表			設置箇所	1階										2階						屋外	合計
名 称	参考品番：T O T O	参考品番：L I X I L		男子WC	女子WC	多目的WC	掃除流し	待機室件食堂	救急消毒室	車庫	車庫手洗	車庫足洗	男子WC	女子WC	男子浴室	洗面所	女子浴室	女性用脱衣室	女子用便所		
洋風便器 (※1)	CS232B、SH232BA (ロ-タンク)、 TOF589AU (温水洗浄便座・貯湯式・タッチスイッチリモコン・擬音装置付)、YH701 (二連式紙巻器)	BC-Z30S、DT-Z350 (ロ-タンク)、CF-008-1 (止水栓) CW-PA21LQF-NE-R1 (温水洗浄便座・貯湯式・タッチスイッチ発電式・擬音装置付)、CF-63HST (二連式紙巻器)	2	2								1	2					1		8	
多目的便器 (※1)	CS232B、SH232BA (ロ-タンク)、 TOF5841AUP (温水洗浄便座・金属製ペ-スプレート・ふた無し・貯湯式・タッチスイッチリモコン)、YH701 (棚付二連紙巻器)	BC-Z30S、DT-Z350 (ロ-タンク)、CF-008-1 (止水栓)、 CW-PC121-NECK-STG (温水洗浄便座・固定強化ホ-ルト・ふた無し・タッチスイッチ発電式)、CF-63HST (二連式紙巻器)			1															1	
L型手すり	T112CL10、固定金具	KF-920AE70D12J、固定金具	2	2								2	2							8	
L型手すり	T112CL11、固定金具	KF-926AE80D25J、固定金具			1															1	
可動式手すり	T112HP8 (紙巻器付)、固定金具	KF-481EHP70J (紙巻器付)、固定金具			1															1	
背もたれ	EWC285CS、固定金具	KFC-271T1U2、固定金具			1															1	
自動洗浄小便器	UFS900WR (自己発電)	U-A51MP (自己発電)	2									2								4	
小便器用手すり	T112CU22、固定金具	KF-701AEJ、固定金具	1									1								2	
コンバ-クトストリートパ-ック (※1)	UAS81RDB1NW (水道水・右寄せ・電気温水器・水石蔵入・停電時洗浄レバ-)、UTR141 (側板)	PTOM-B210W (水道水・電気温水器・水石蔵入・停電時洗浄レバ-)、PTOM-ESCR (側板)			1															1	
汚物流し	SKL330HNFP (給水栓あり・フレンジュハ-ホ-・水道水・補高台あり)	S-207NM1NFLP (給水栓あり・手動フレンジュハ-ホ-・水道水・補高台あり・掃除口左)、LF-12ZF (300)-13-U							1											1	
マルチンク	SK500、T200SNR13C (ホ-ム水栓)、TL220D、T6PMR	S-17、LF-7R-13-U (ユ-ティリティ-用水栓)、SF-25PA、SF-10E、KF-30DN					1													1	
手術用手洗器		L-A101AE (自動水栓・単水栓・発電タイプ)、LF-32PA							1											1	
カウンター式洗面器 (※2)	L531 (ア-タ-カウンター式)、TLE26SS1W (自動水栓・単水栓・発電タイプ)、TLDP2105JA	L-2295 (ア-タ-カウンター式)、AM-300C (自動水栓・単水栓・発電タイプ)、LF-105PAL、LF-625K	2	2								1	1							6	
同上カウンター	ML60 (W=1600・一方エ-ロ-ン)、M9P50A (ア-ラケット) ×3	MB-600SS (1600)、MBF-620A (ア-ラケット) ×3、SET-2295 ×2	1	1																2	
同上カウンター	ML60 (W=1000・一方エ-ロ-ン)、M9P50A (ア-ラケット) ×2	MB-600SS (1000)、MBF-620A (ア-ラケット) ×2、SET-2295										1								1	
同上カウンター	ML60 (W=1000・二方エ-ロ-ン)、M9P50A (ア-ラケット) ×2	MB-600SL (1000)、MBF-620A (ア-ラケット) ×2、SET-2295											1							1	
カウンター一体洗面器 (※2)	L270C、TLE28SA1W (自動水栓・単水栓・発電タイプ)、TLDP2201JA、TL220D	L-275FCR、AM-300 (自動水栓・単水栓・発電タイプ)、LF-WN7PF、SF-10E、KF-30DN			1															1	
コンバ-クト手洗器 (※2)	LSW570APS (自動水栓・発電タイプ)	AWL-71U3AMP (自動水栓・発電タイプ)			1															1	
洗面化粧台	LDSA075BAGKG1、LMA075A3GDG1G (三面鏡)	FTV1N-754、LF-3FK-MB (×2)、F-400 (×2)、MFTV1-753TXJ (三面鏡)													2		1			3	
化粧鏡	YM4560F (450 × 600)	KF-4560A (457 × 610)	2	2								1	1							6	
化粧鏡	YM4510FA (450 × 1000)	KF-4510A (457 × 1000)			1															1	
洗濯機パ-ン	PWSP74H2W (横引トラップ)	PF-7464AC、TP-52 (横引トラップ)							1							2		1		4	
ハンド-ド-ラ- (別途工事)	TYC320W (1 φ 100V-625W)	KS-580AH (1 φ 100V-590W)							(1)											(1)	
壁付自動水栓	TEN582 (サ-モ-光電センサー埋込形) (1 φ 100V-0.7W)								2											2	
シンク-ルレバ-混合栓	TKS05314J (ハンド-シャ-タイプ)	JF-AH437SYZA (JW) (ハンド-シャ-タイプ)						2												2	
シャ-ウ-金具	TBV03403J (THTBV034A、THYB77-1 (自在ス-ット)、THC70C (ヘッド)、TH5C0771 (ホ-ス・3m)、THYC51R (ハンガ-) ×2)	BF-KA145TSL、A-4215 (シャ-ウ-ホ-ス) ×2 (3m)							1											1	
洗濯機用水栓	TW11R	LF-WJ50KQA							1							2		1		4	
横水栓 (胴長)	T23BNR13C	LF-7K-13-U									2									2	
ホ-ム水栓	T200SNR13C	LF-7R-13-U							1			2							4	7	
横水栓	T28AUNH13 (ホ-ス接続・差し込み式)、水栓柱 (7ミリ製 L=1200)	LF-35-13-CV (ホ-ス接続・差し込み式)、水栓柱 (7ミリ製 L=1200)								1										1	
散水栓	T28UNH13 (ホ-ス接続・差し込み式)、散水栓BOX	LF-33-13-CV (ホ-ス接続・差し込み式)、散水栓BOX																	3	3	

注記) (※1) 停電時も洗浄可能な器具 (手動レバ-による洗浄) とすること。
(※2) 停電時も使用可能な器具 (自己発電式自動水栓) とすること。

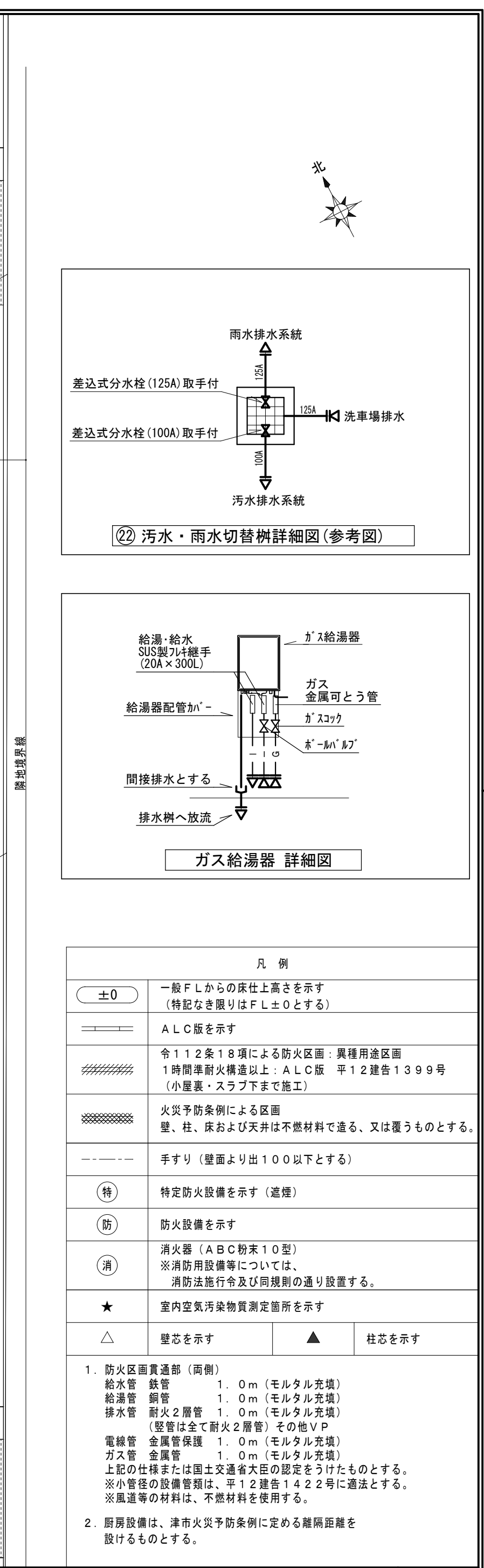
ユニットバス (建築工事)	1620タイプ	水栓、排水金物、換気扇	他付属品共	※接続は本工事												(1)					(1)
ユニットバス (建築工事)	1317タイプ	水栓、排水金物、換気扇	他付属品共	※接続は本工事													(1)				(1)
ユニットシャ- (建築工事)	0812タイプ	水栓、排水金物、換気扇	他付属品共	※接続は本工事												(2)					(2)
ユニットシャ- (建築工事)	0808タイプ	水栓、排水金物、換気扇	他付属品共	※接続は本工事					(1)												(1)
SUS製流し (※建築工事)	排水金物、他付属品共	※接続は本工事									(1)	(1)									(2)
二槽シンク (SUS製)	W 1,200 × D 600 × H 800							1													1
うがい器	屋内用水道直結式床置形	自動洗浄機能付 (1 φ 100V)	付属品一式 (CO-WSG型【サ-ット】)					1													1
自動手指消毒器	卓上式自動手指消毒器 (1 φ 100V)	壁付ホルダー、他付属品一式 (HD1-2020【サ-ット】)						1													1
ガスコック	GC25							1													1
ガス漏れ警報器	LPG用：1 φ 100V							1													1



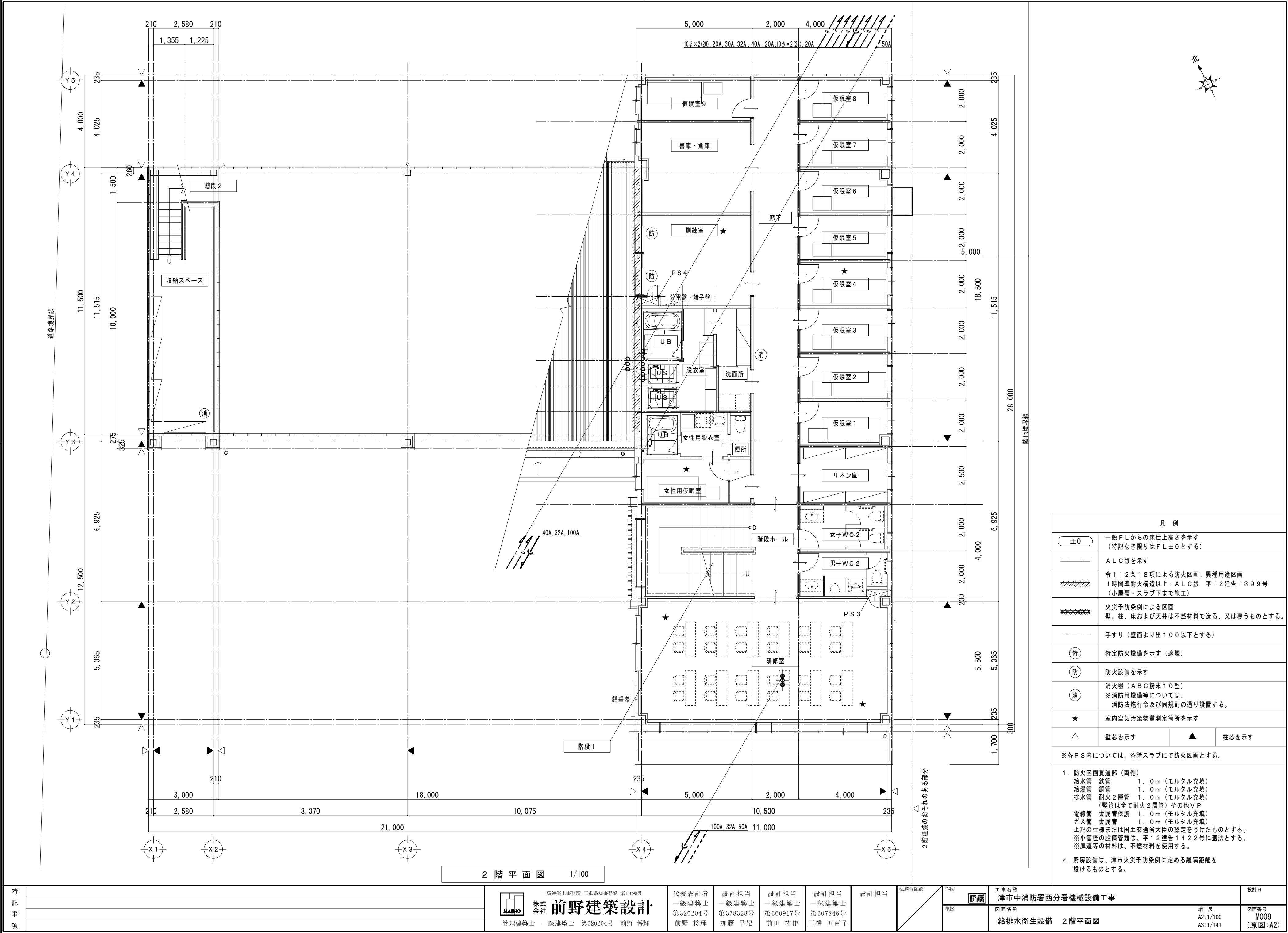
特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号		<div> 株式会社 前野建築設計</div> <div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図 <div></div>	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事		設計日
	検図	図面名称 給排水衛生設備 器具表									縮 尺 A2: N S A3: N S	図面番号 M005 (原図: A2)	



特 記 事 項						<div></div> <div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div> <div>株式会社 前野建築設計</div> <div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図	工事名称	設計日
	<div></div> 図取	津市中消防署西分署機械設備工事													
		図面名称	縮 尺	図面番号											
		給排水衛生設備 系統図	A2: N S A3: N S	M006 (原図: A2)											

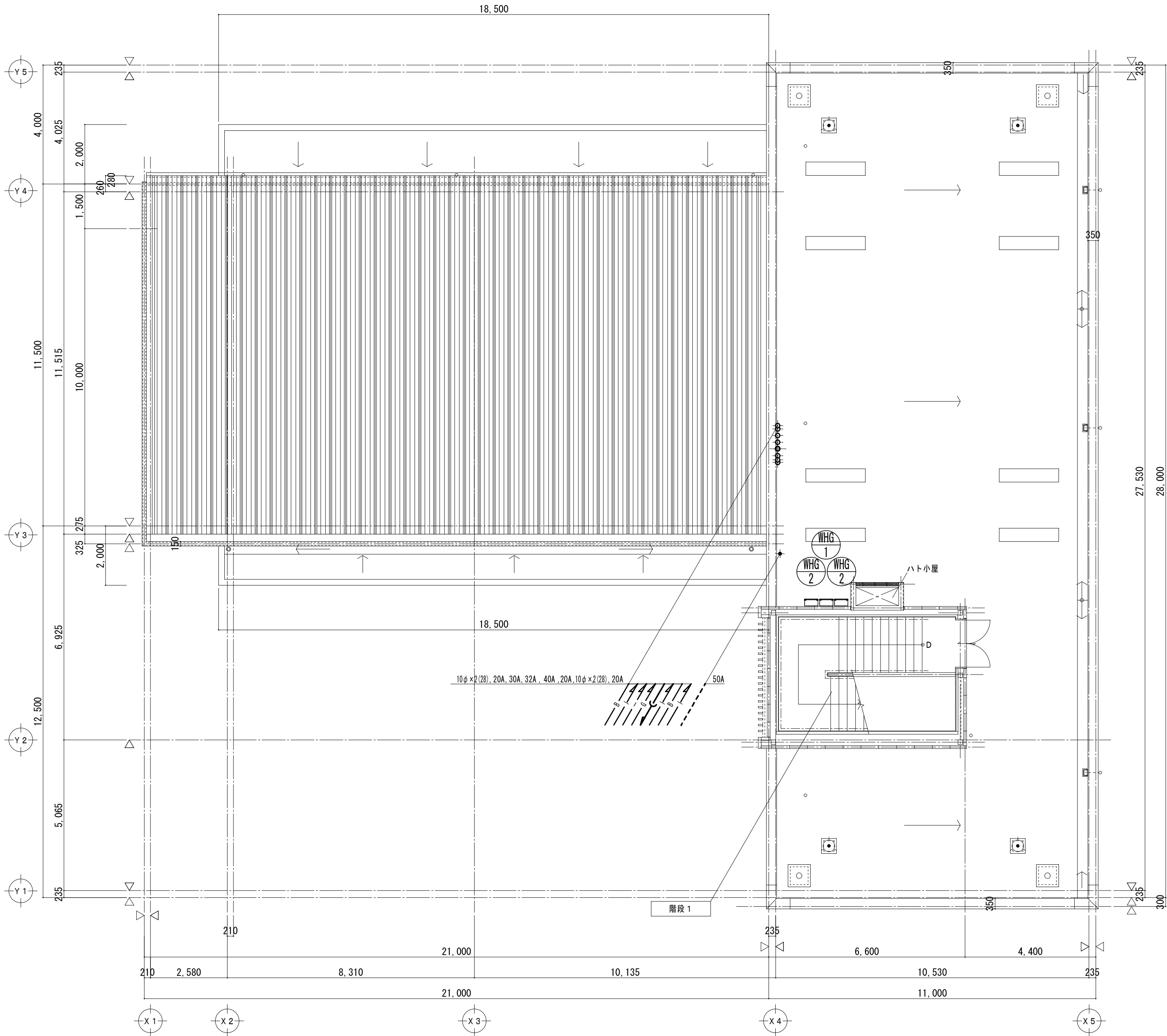


中消防署西分署機械設備工事		設計日
水衛生設備 1階平面図	縮 尺 A2: 1/100 A3: 1/141	図面番号 M008 (原図: A2)

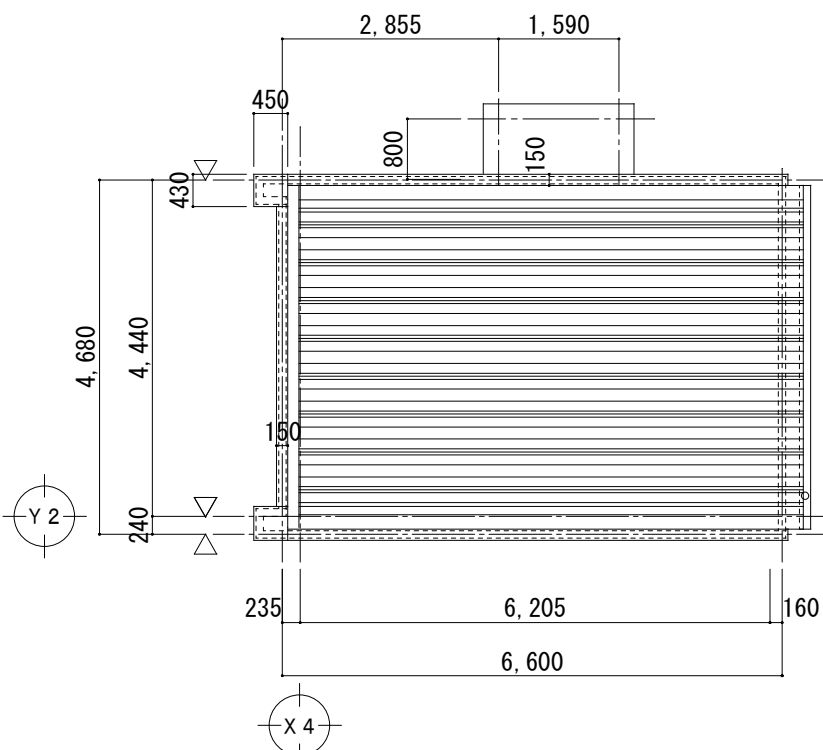


凡 例		
±0	一般F Lからの床仕上高さを示す (特記なき限りはF L±0とする)	
—	A L C版を示す	
////	令112条18項による防火区画：異種用途区画 1時間準耐火構造以上：A L C版 平12建告1399号 (小屋裏・スラブ下まで施工)	
	火災予防条例による区画 壁、柱、床および天井は不燃材料で造る、又は覆うものとする。	
---	手すり(壁面より出100以下とする)	
⊙特	特定防火設備を示す(遮煙)	
⊙防	防火設備を示す	
⊙消	消火器(A B C粉末10型) ※消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の通り設置する。	
★	室内空気汚染物質測定箇所を示す	
△	壁芯を示す	▲ 柱芯を示す
※各P S内については、各階スラブにて防火区画とする。		
1. 防火区画貫通部(両側) 給水管 鉄管 1.0m(モルタル充填) 給湯管 銅管 1.0m(モルタル充填) 排水管 耐火2層管 1.0m(モルタル充填) (堅管は全て耐火2層管)その他V P 電線管 金属管保護 1.0m(モルタル充填) ガス管 金属管 1.0m(モルタル充填) 上記の仕様または国土交通省大臣の認定をうけたものとする。 ※小管径の設備管類は、平12建告14222号に適法とする。 ※風道等の材料は、不燃材料を使用する。		
2. 厨房設備は、津市火災予防条例に定める離隔距離を 設けるものとする。		

特 記 事 項		<div><div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div><div><div><div>MAENO</div></div><div>株式会社</div></div><div>前野建築設計</div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div></div></div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早紀	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	<div><div></div><div>作図</div><div>伊藤</div><div>検図</div></div>	工事名称	津市中消防署西分署機械設備工事	設計日		
	図面名称									給排水衛生設備 2階平面図	縮 尺	A2:1/100 A3:1/141	図面番号	M009 (原図:A2)



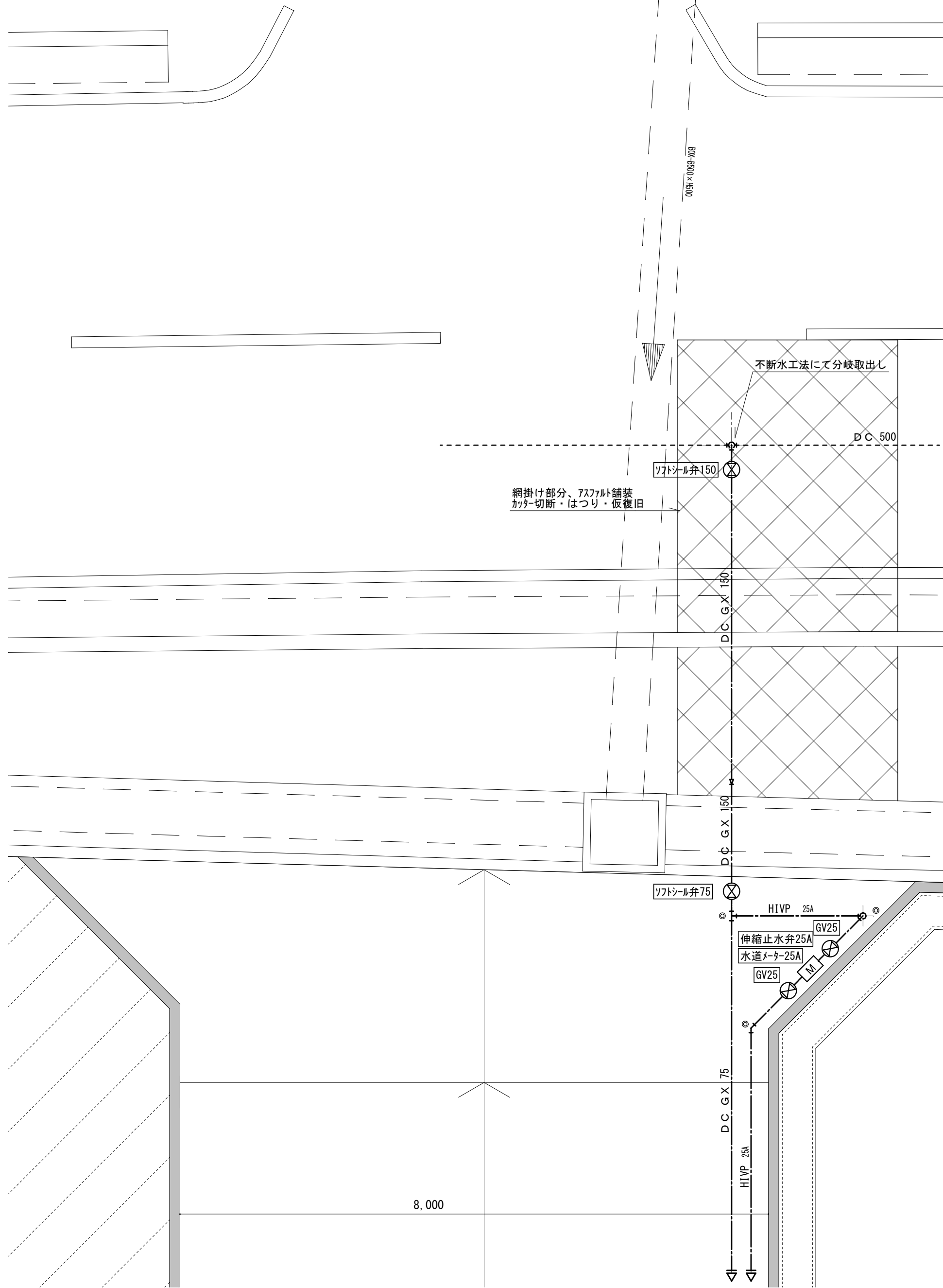
屋根伏図・P H 階平面図 1/100



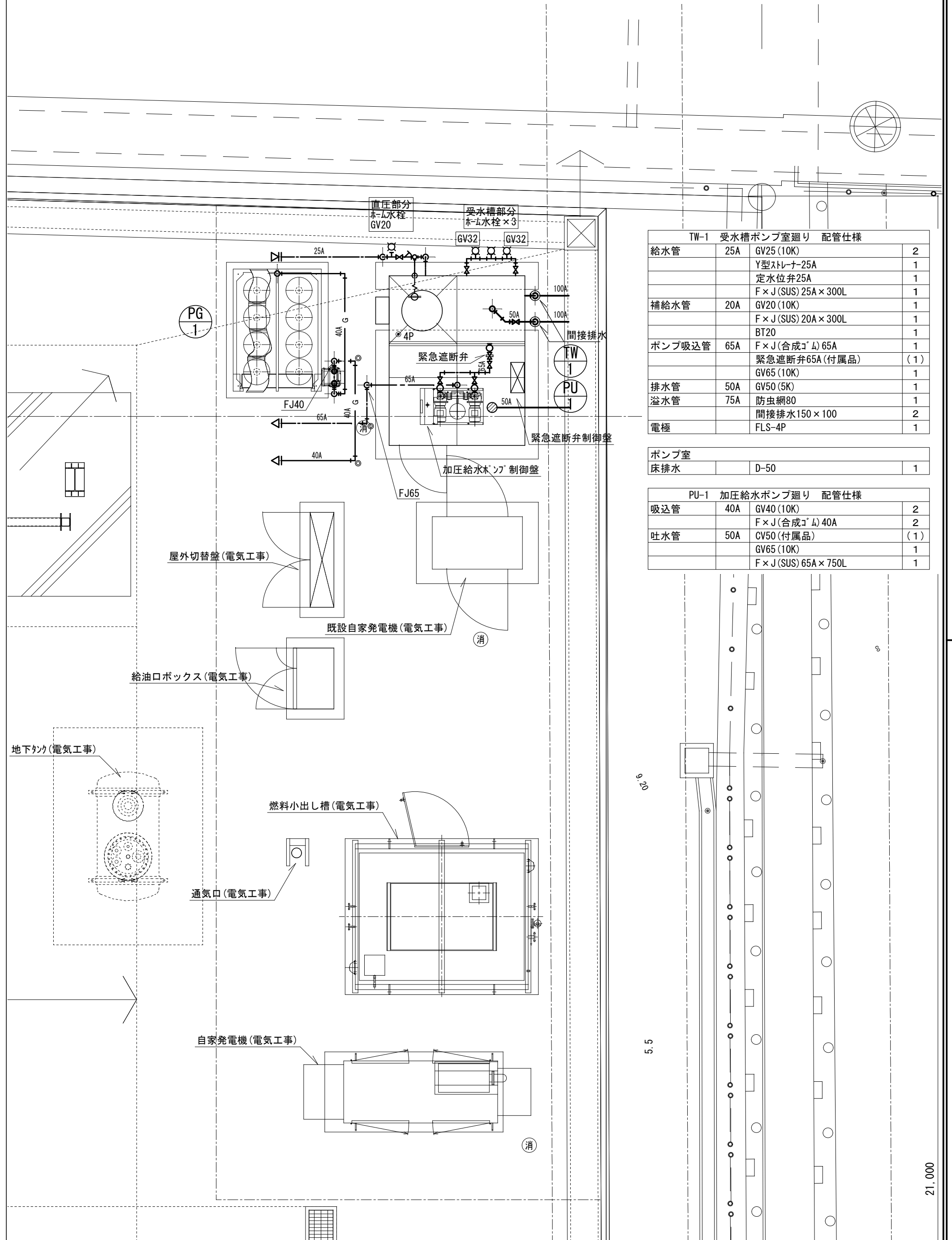
P H 階屋根伏図 1/100

凡 例			
±0	一般 F L からの床仕上高さを示す (特記なき限りは F L ± 0 とする)		
— — —	A L C 版を示す		
— — — —	手すり (壁面より出 1 0 0 以下とする)		
△	壁芯を示す	△	柱芯を示す

特 記 事 項		<div><div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div><div>株式会社</div><div>前野建築設計</div></div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div></div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	<div>作図 </div> <div>図面名称 給排水衛生設備 R階平面図</div>	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事	設計日		
												縮 尺 A2: 1/100 A3: 1/141	図面番号 MO10 (原図: A2)



給水引込管平面詳細図 1/50




屋外平面詳細図 1/50

TW-1 受水槽ポンプ室廻り 配管仕様			
給水管	25A	GV25 (10K)	2
		Y型ストレーナー25A	1
		定水位弁25A	1
		F×J (SUS) 25A×300L	1
補給水管	20A	GV20 (10K)	1
		F×J (SUS) 20A×300L	1
ポンプ吸込管	65A	F×J (合成ゴム) 65A	1
		緊急遮断弁65A (付属品)	(1)
		GV65 (10K)	1
排水管	50A	GV50 (5K)	1
溢水管	75A	防虫網80	1
		間接排水150×100	2
電極		FLS-4P	1

ポンプ室			
床排水		D-50	1

PU-1 加圧給水ポンプ廻り 配管仕様			
吸込管	40A	GV40 (10K)	2
		F×J (合成ゴム) 40A	2
吐水管	50A	CV50 (付属品)	(1)
		GV65 (10K)	1
		F×J (SUS) 65A×750L	1

特記事項	




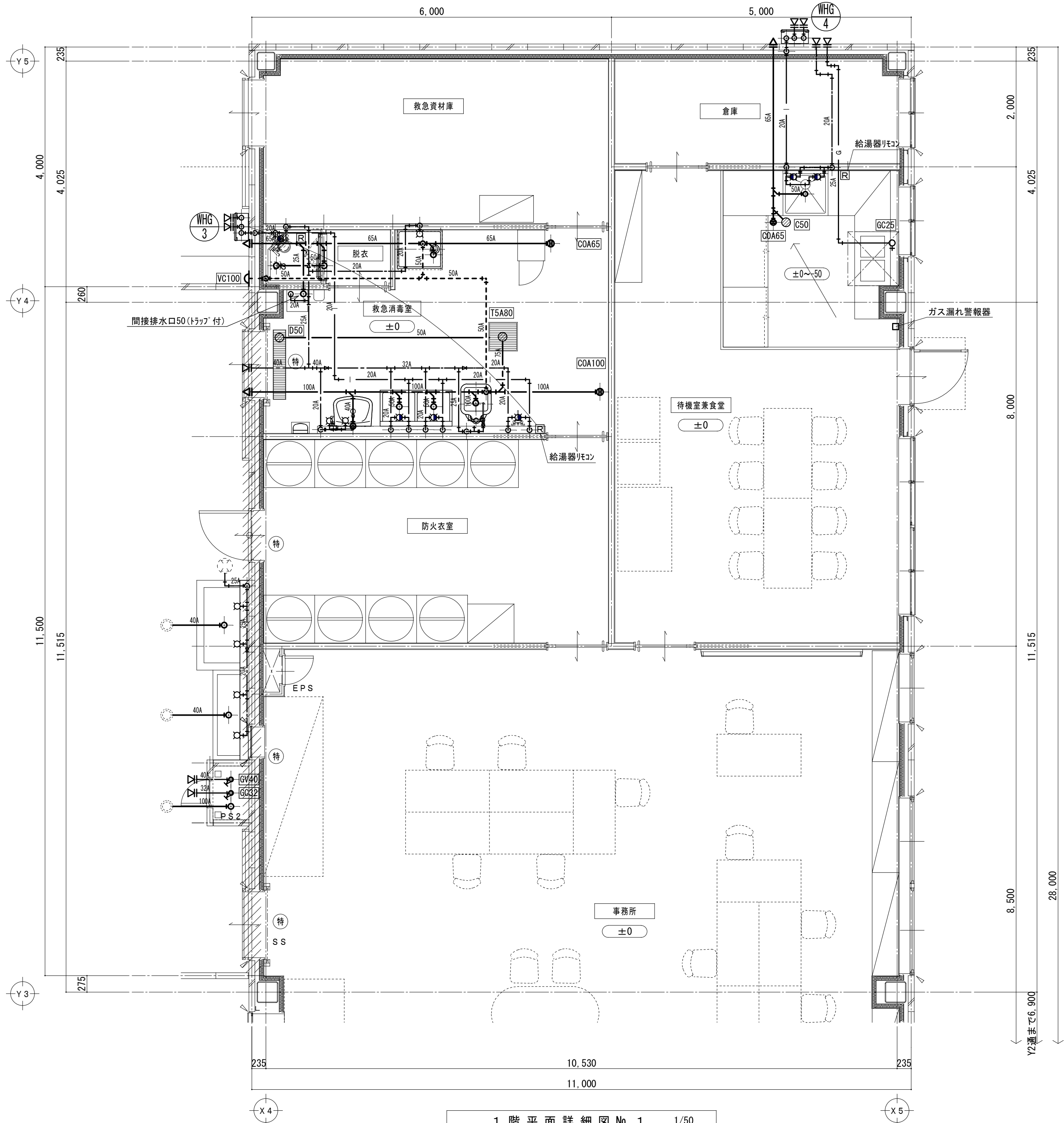
一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株式会社 前野建築設計

管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

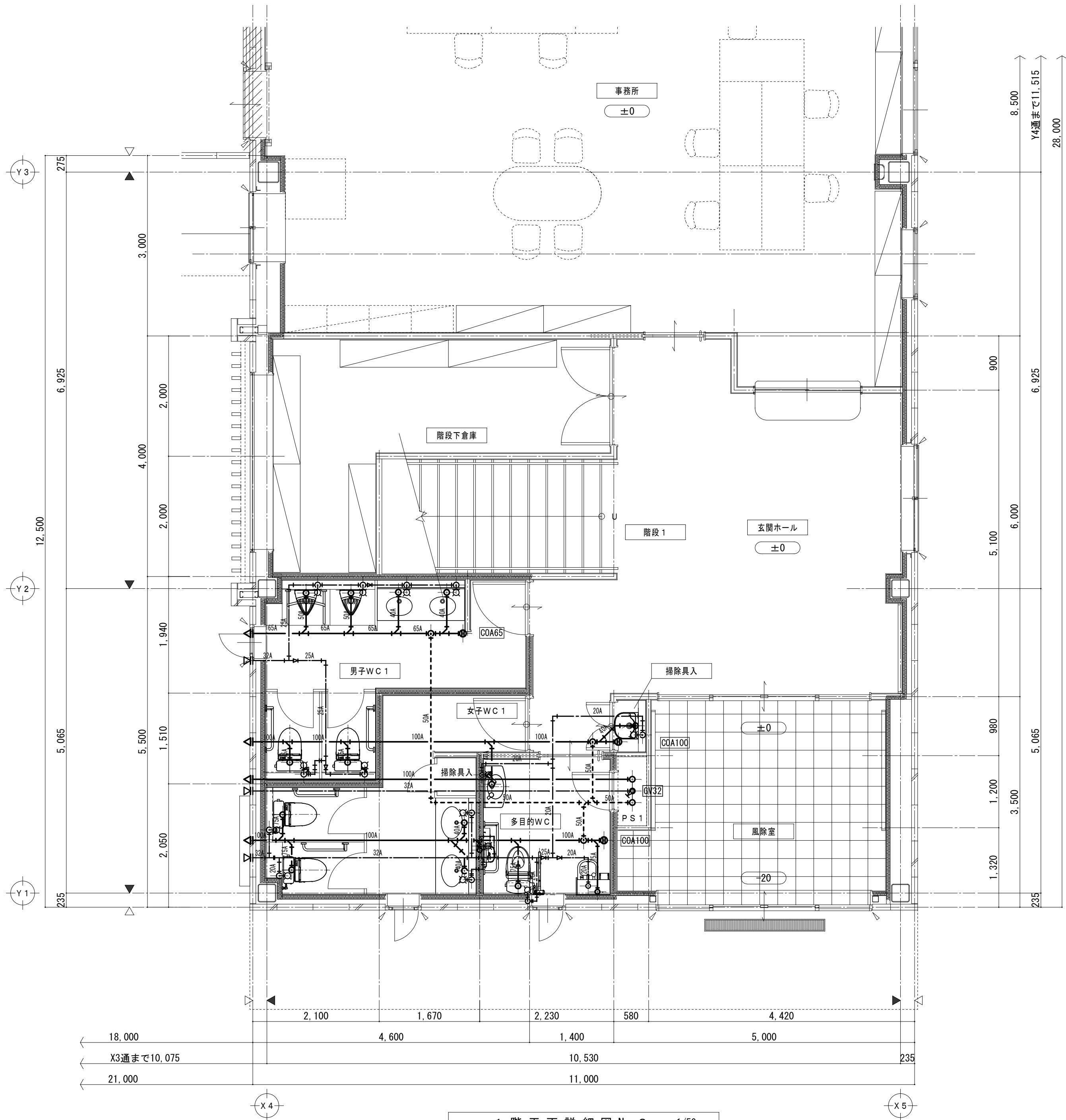
代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当
一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	

法適合確認	作図	工事名称	設計日
		津市中消防署西分署機械設備工事	
検図		図面名称	図番番号
		給排水衛生設備 屋外平面詳細図	M011 (原図:A2)
			縮尺 A2: 1/50 A3: 1/71



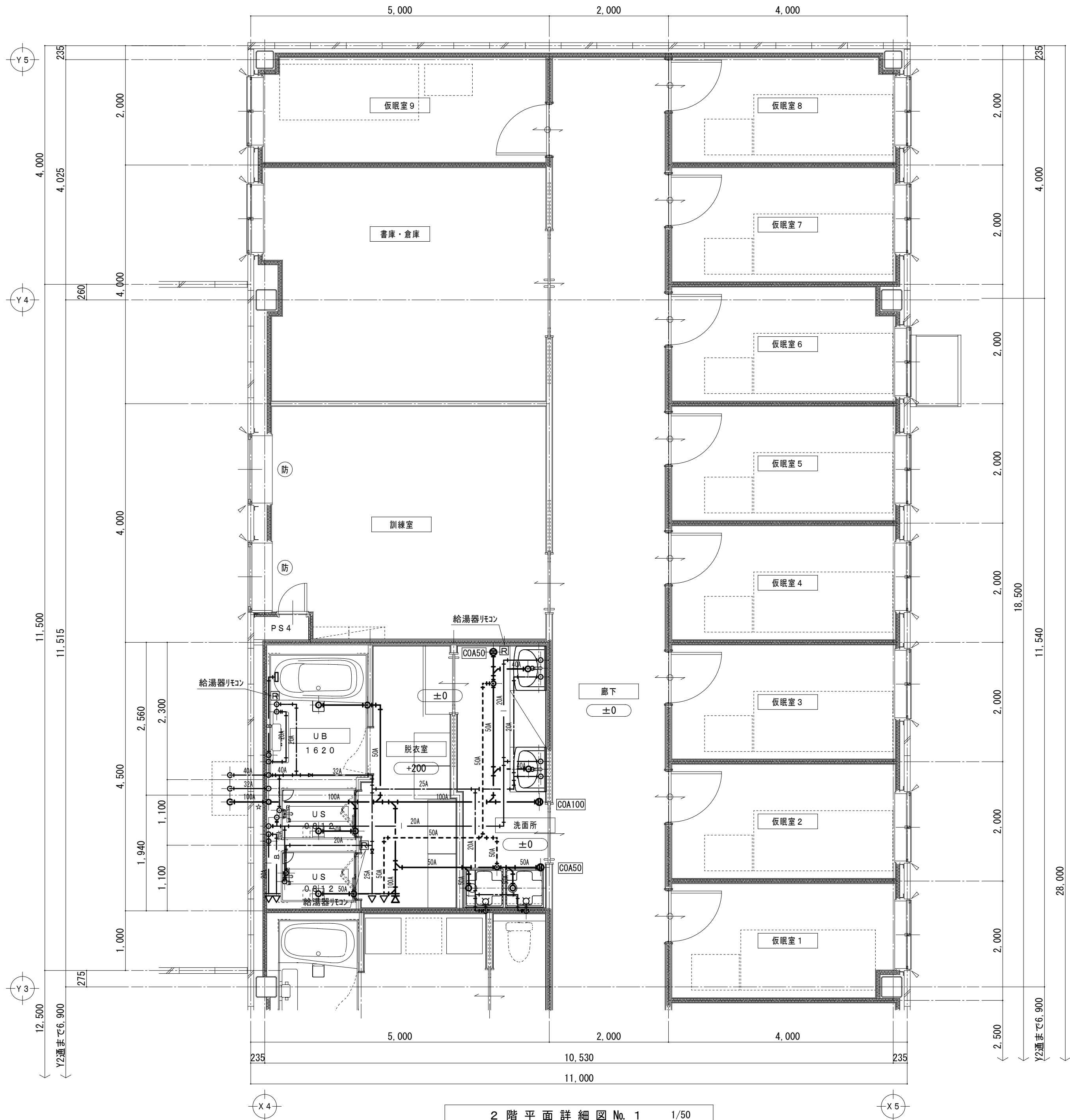
凡 例		
±0	一般F Lからの床仕上高さを示す (特記なき限りはF L±0とする)	
—	A L C版を示す	
////	令112条18項による防火区画： 異種用途区画（小屋裏・スラブ下まで施工 1時間準耐火構造以上： A L C版 平12建告1399号	
XXXX	火災予防条例による区画 壁、柱、床および天井は不燃材料で造る、 又は覆うものとする。	
特	特定防火設備を示す	
防	防火設備を示す	
消	消火器（A B C粉末10型） ※消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の通り設置する。	
△	壁芯を示す	▲ 柱芯を示す
※各P S内については、各階スラブにて防火区画とする。		

1 階 平 面 詳 細 図 No. 1 1/50



凡 例	
±0	一般 F L からの床仕上高さを示す (特記なき限りは F L ± 0 とする)
	A L C 版を示す
	令 1 1 2 条 1 8 項 による防火区画： 異種用途区画 (小屋裏・スラブ下まで施工 1 時間 準耐火構造以上)： A L C 版 平 1 2 建 告 1 3 9 9 号
	火災予防条例による区画 壁、柱、床および天井は不燃材料で造る、 又は覆うものとする。
特	特定防火設備を示す
防	防火設備を示す
消	消火器 (A B C 粉末 1 0 型) ※ 消防設備等については、 消防法施行令及び同規則の通り設置する
	ステンレス容槽 W 4 0 H L 仕上を示す
	シーリングを示す
F	家具詳細図を示す
D	各部詳細図を示す
△	壁芯を示す
▲	柱芯を示す
A E D : 消防総務課にて設置	

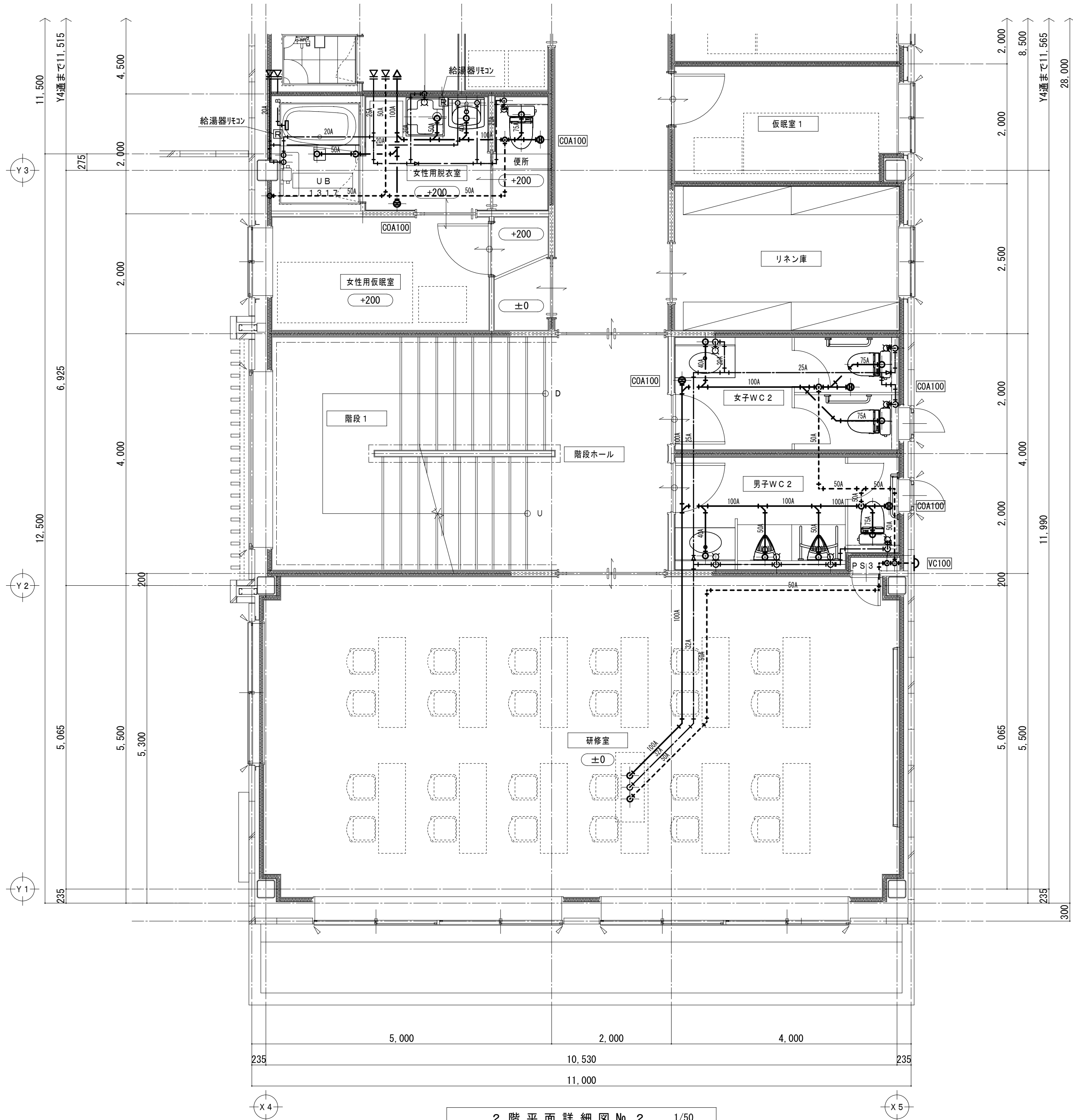
特 記 事 項		<div><div><div><div></div></div><div>MAENO</div></div><div>株式会社</div><div>前野建築設計</div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div>	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号		代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認	<div>作図</div> <div>伊藤</div> <div>検図</div>	工事名称	設計日		
					一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	津市中消防署西分署機械設備工事						
												図面名称		縮 尺	図面番号
												給排水衛生設備 1階平面詳細図No. 2		A2:1/50 A3:1/71	M013 (原図:A2)



2 階 平 面 詳 細 図 No. 1 1/50

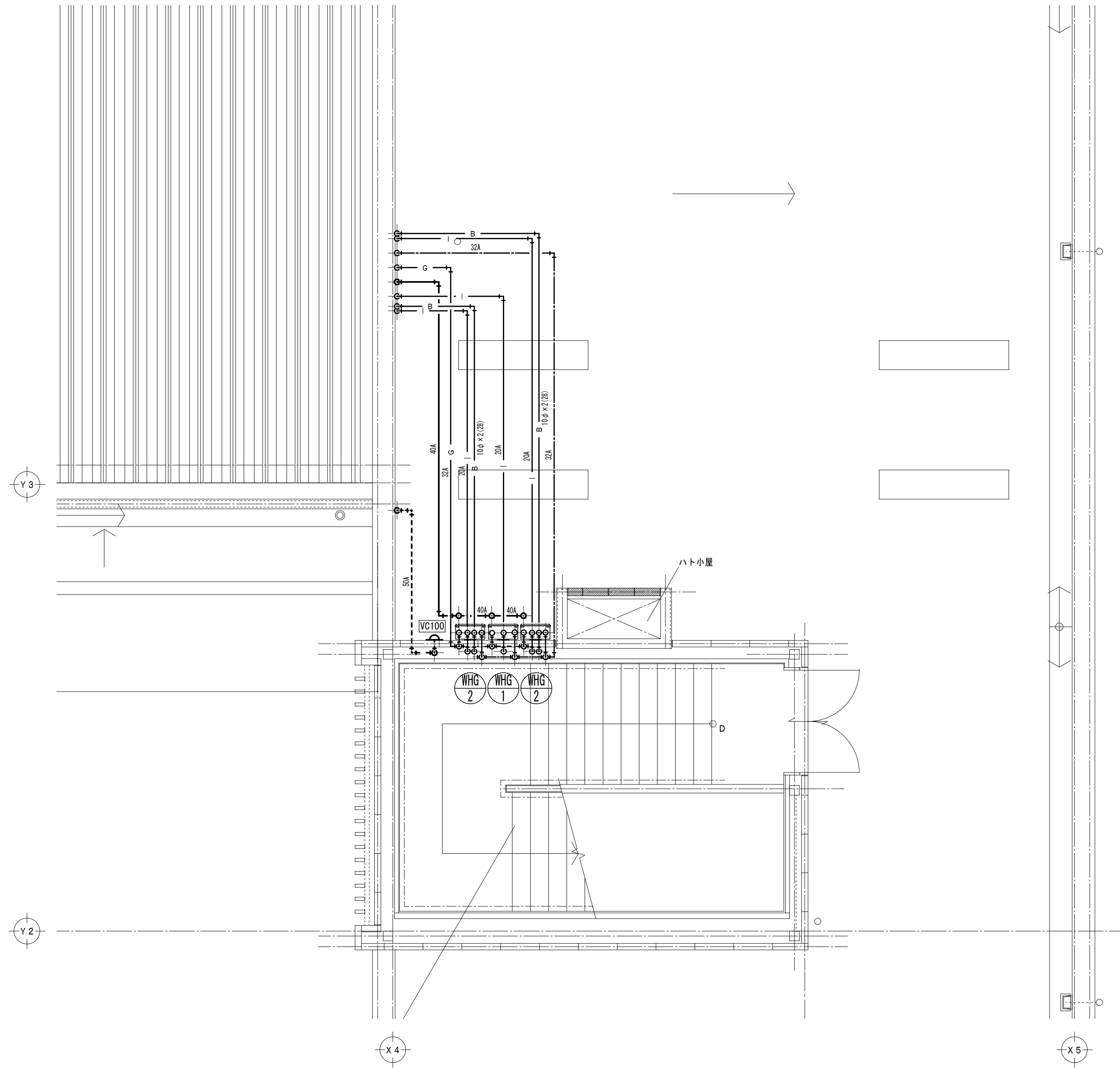
凡 例		
±0	一般 F L からの床仕上高さを示す (特記なき限りは F L ± 0 とする)	
—	A L C 版を示す	
////	令 1 1 2 条 1 8 項 による防火区画： 異種用途区画 (小屋裏・スラブ下まで施工 1 時間準耐火構造以上： A L C 版 平 1 2 建 告 1 3 9 9 号	
XXXX	火災予防条例による区画 壁、柱、床および天井は不燃材料で造る、 又は覆うものとする。	
特	特定防火設備を示す	
防	防火設備を示す	
消	消火器 (A B C 粉末 1 0 型) ※ 消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の通り設置する。	
△	壁芯を示す	▲ 柱芯を示す
※ 各 P S 内については、各階スラブにて防火区画とする。		

特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号				代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早紀	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図	工事名称	設計日		
	 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝										図面	図面名称		縮 尺	図面番号
											給排水衛生設備 2階平面詳細図No. 1	A2:1/50 A3:1/71		M014 (原図:A2)	



2 階 平 面 詳 細 図 No. 2 1/50

凡 例		
±0	一般 F L からの床仕上高さを示す (特記なき限りは F L ± 0 とする)	
—	A L C 版を示す	
////	令 1 1 2 条 1 8 項 による防火区画： 異種用途区画（小屋裏・スラブ下まで施工 1 時間準耐火構造以上） A L C 版 平 1 2 建 告 1 3 9 9 号	
XXXX	火災予防条例による区画 壁、柱、床および天井は不燃材料で造る、 又は覆うものとする。	
特	特定防火設備を示す	
防	防火設備を示す	
消	消火器（A B C 粉末 1 0 型） ※ 消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の通り設置する。	
△	壁芯を示す	▲ 柱芯を示す
※ 各 P S 内については、各階スラブにて防火区画とする。		



R 階 平 面 詳 細 図 1/50

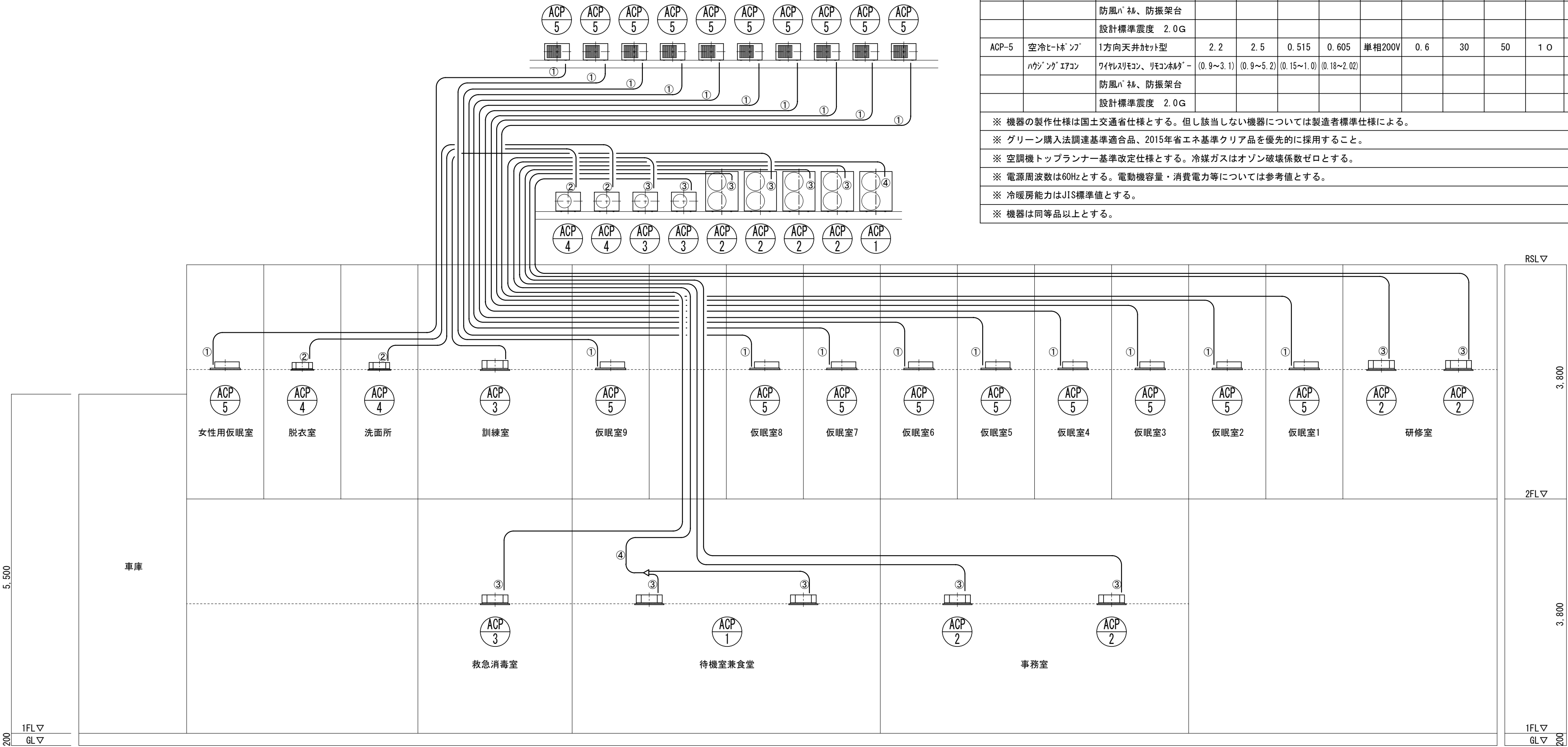
特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号		<div><div>株式 会社</div><div>前野建築設計</div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図 <div></div>	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事	設計日							
										検図	図面名称 給排水衛生設備 R階平面詳細図	縮 尺 A2:1/50 A3:1/71	図面番号 M016 (原図:A2)						

冷媒管リスト（参考）			
記号	ガス管	液管	屋内外機連絡線
①	φ 9.5	φ 6.4	EM-EEF-2.0sq-3C
②	φ 12.7	φ 6.4	
③	φ 15.9	φ 9.5	
④	φ 25.4	φ 9.5	
Ⓡ	空調機リモコン		
制御線 EM-CEE1.25sq-2C			配管 PF16

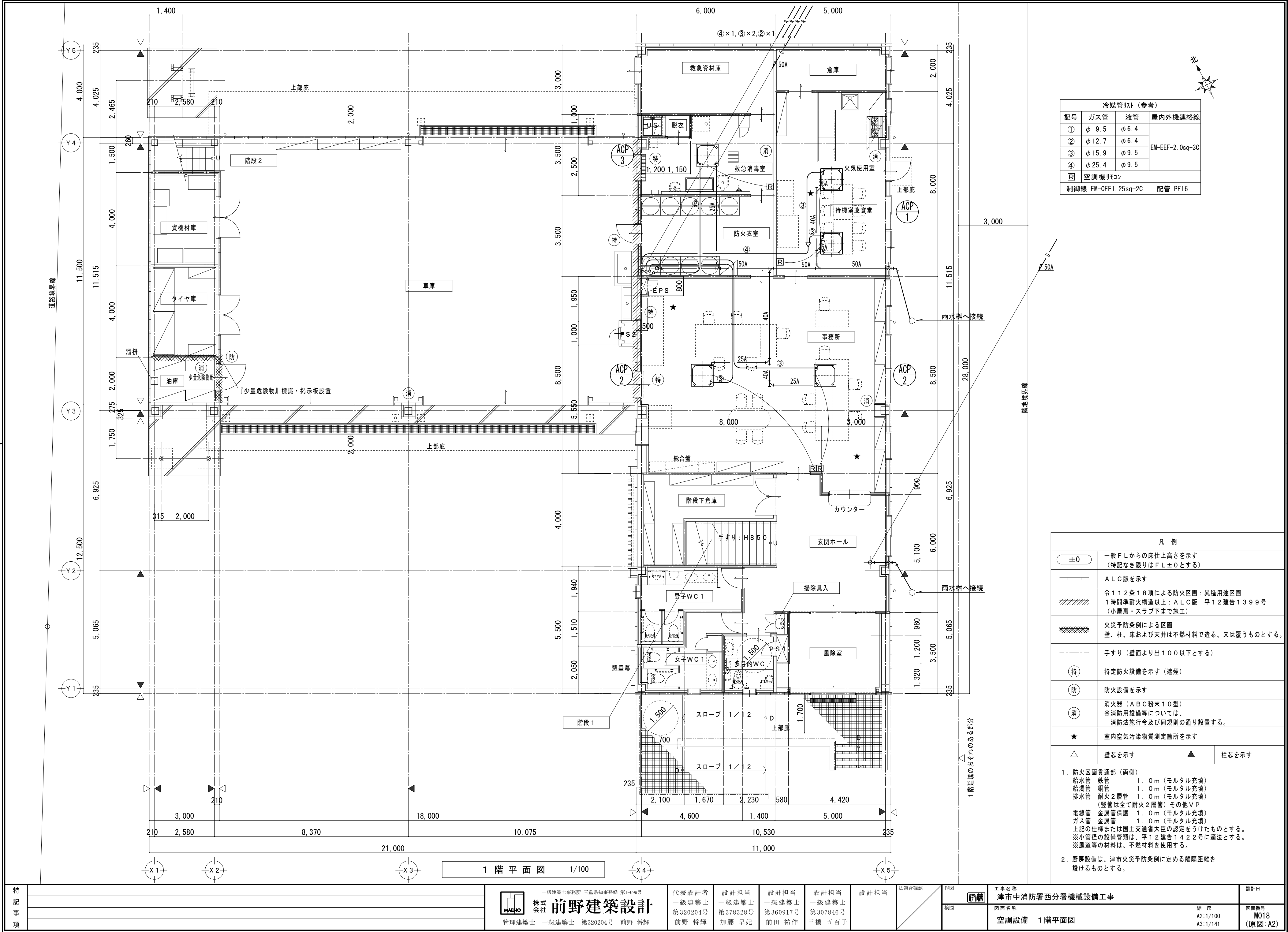
空調設備工事要領

- 空調室内外機の新設を行う。
- 冷媒管・ドレン管・室内外結線・リモコン制御線は新設とする。
- 室内外機はSUS製全ネジにて固定、ダブルナットにて締め付ける。
- アンカーはケミカルアンカーとし、防振ゴムシート (t=10mm以上) を敷くこと。

空調設備 機器表												
記 号	名 称	仕 様	冷房能力 kW	暖房能力 kW	消費電力		電気容量	圧縮機出力 kW	送風機出力		台数	据付位置
					冷房時 kW	暖房時 kW			屋内機 W	屋外機 W		
ACP-1	空冷ヒートポンプ	同時2台運転	20.0	22.4	5.33	4.96	三相200V	4.60	120×2	150×2	1	1階待機室兼食堂
	パッケージエアコン	4方向天井吊付型	(5.7~22.4)	(5.6~27.0)								
		化粧カバー、ワイヤードリモコン										
		防風カバー、防振架台										
		設計標準震度 2.0G										
ACP-2	空冷ヒートポンプ	4方向天井吊付型	10.0	11.2	2.21	2.22	三相200V	2.10	120	60×2	4	1階事務室(×2)
	パッケージエアコン	化粧カバー、ワイヤードリモコン	(2.7~11.2)	(2.8~14.0)								2階研修室(×2)
		防風カバー、防振架台										
		設計標準震度 2.0G										
ACP-3	空冷ヒートポンプ	4方向天井吊付型	5.0	5.6	1.09	1.15	三相200V	0.90	50	40	2	1階救急消毒室
	パッケージエアコン	化粧カバー、ワイヤードリモコン	(1.5~5.6)	(1.4~7.3)								2階訓練室
		防風カバー、防振架台										
		設計標準震度 2.0G										
ACP-4	空冷ヒートポンプ	4方向天井吊付型カバー付	3.6	4.0	0.810	0.930	三相200V	0.60	50	40	2	2階脱衣室
	パッケージエアコン	化粧カバー、ワイヤードリモコン	(1.5~4.0)	(1.3~5.2)								2階洗面所
		防風カバー、防振架台										
		設計標準震度 2.0G										
ACP-5	空冷ヒートポンプ	1方向天井吊付型	2.2	2.5	0.515	0.605	単相200V	0.6	30	50	10	2階仮眠室(×9)
	ハウジングエアコン	ワイヤードリモコン、リモコンホルダー	(0.9~3.1)	(0.9~5.2)	(0.15~1.0)	(0.18~2.02)						2階女性用仮眠室
		防風カバー、防振架台										
		設計標準震度 2.0G										
※ 機器の製作仕様は国土交通省仕様とする。但し該当しない機器については製造者標準仕様による。												
※ グリーン購入法調達基準適合品、2015年省エネ基準クリア品を優先的に採用すること。												
※ 空調機トップランナー基準改定仕様とする。冷媒ガスはオゾン破壊係数ゼロとする。												
※ 電源周波数は60Hzとする。電動機容量・消費電力等については参考値とする。												
※ 冷暖房能力はJIS標準値とする。												
※ 機器は同等品以上とする。												

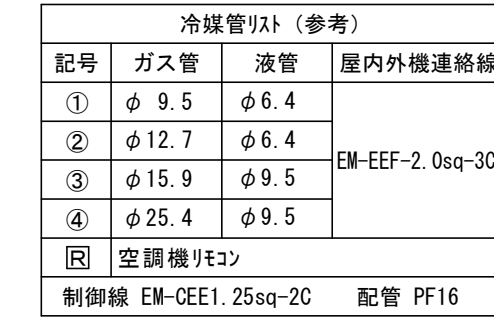


特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号		代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図 <div>伊藤</div>	工 事 名 称 津市中消防署西分署機械設備工事	設計日
	株 式 会 社 前野建築設計										
	管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝										
縮 尺 A2: N S A3: N S										図面番号 M017 (原図: A2)	

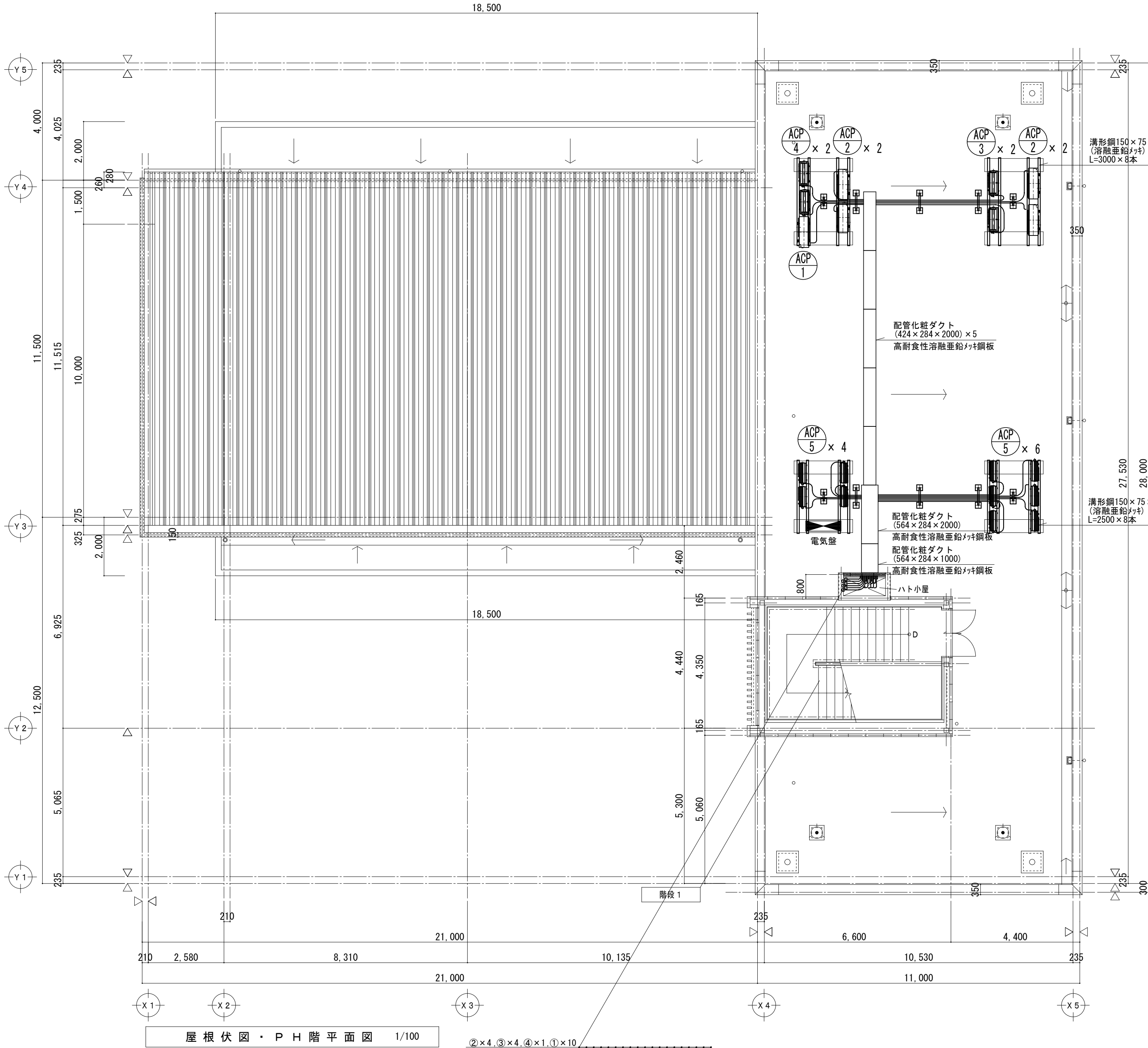


冷媒管リスト (参考)			
記号	ガス管	液管	屋内外機連絡線
①	φ 9.5	φ 6.4	EM-EEF-2.0sq-3C
②	φ 12.7	φ 6.4	
③	φ 15.9	φ 9.5	
④	φ 25.4	φ 9.5	
㊤	空調機リコン		
制御線 EM-CEE1.25sq-2C			配管 PF16

凡 例			
±0	一般F.Lからの床仕上高さを示す (特記なき限りはF.L±0とする)		
—	A.L.C版を示す		
////	令112条18項による防火区画：異種用途区画 1時間準耐火構造以上：A.L.C版 平12建告1399号 (小屋裏・スラブ下まで施工)		
	火災予防条例による区画 壁、柱、床および天井は不燃材料で造る、又は覆うものとする。		
---	手すり (壁面より出100以下とする)		
特	特定防火設備を示す (遮煙)		
防	防火設備を示す		
消	消火器 (A.B.C粉末10型) ※消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の通り設置する。		
★	室内空気汚染物質測定箇所を示す		
△	壁芯を示す	▲	柱芯を示す
1. 防火区画貫通部 (両側) 給水管 鉄管 1.0m (モルタル充填) 給湯管 銅管 1.0m (モルタル充填) 排水管 耐火2層管 1.0m (モルタル充填) (堅管は全て耐火2層管) その他V.P. 電線管 金属管保護 1.0m (モルタル充填) ガス管 金属管 1.0m (モルタル充填) 上記の仕様または国土交通省大臣の認定をうけたものとする。 ※小管径の設備管類は、平12建告1422号に適法とする。 ※風道等の材料は、不燃材料を使用する。			
2. 厨房設備は、津市火災予防条例に定める離隔距離を 設けるものとする。			



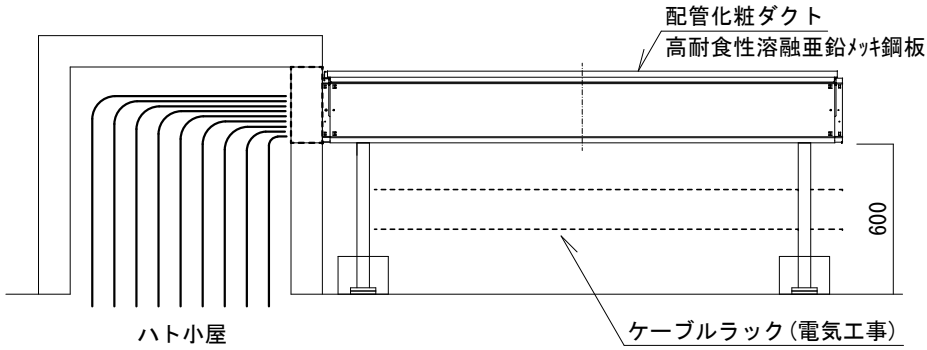
特 記 事 項		<div><div><div><div></div></div><div>MAENO</div></div><div>株式会社</div><div>前野建築設計</div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div>	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号	代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認	作図	工事名称	設計日
				一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早紀	一級建築士 第360917号 前田 祐作	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	図面番号		津市中消防署西分署機械設備工事	MO19 (原図:A2)	
								縮 尺				
								A2:1/100 A3:1/141				



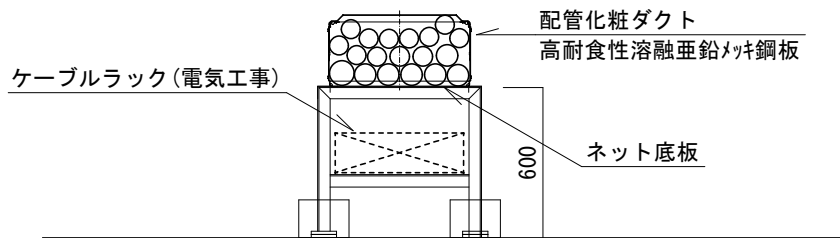
屋根伏図・P H 階平面図 1/100

②×4, ③×4, ④×1, ①×10

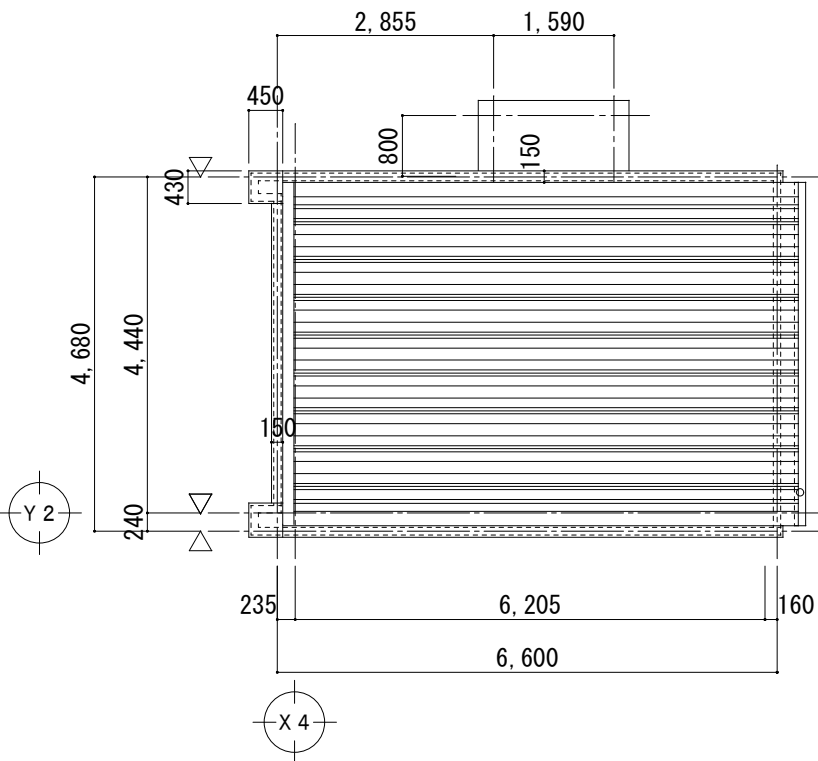
冷媒管リスト (参考)			
記号	ガス管	液管	屋内外機連絡線
①	φ 9.5	φ 6.4	EM-EEF-2.0sq-3C
②	φ 12.7	φ 6.4	
③	φ 15.9	φ 9.5	
④	φ 25.4	φ 9.5	
Ⓡ	空調機リモコン		
制御線 EM-CEE1.25sq-2C			配管 PF16



冷媒配管 断面図 1/30



冷媒配管 断面図 1/30



P H 階屋根伏図 1/100

凡 例			
±0	一般 F L からの床仕上高さを示す (特記なき限りは F L ± 0 とする)		
———	A L C 版を示す		
-----	手すり (壁面より出 1 0 0 以下とする)		
△	壁芯を示す	△	柱芯を示す

特 記 事 項				一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号		代表設計者 一級建築士 第378328号 前野 将輝		設計担当 一級建築士 第320204号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	<div>作図</div> <div></div> <div>検図</div>	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事			設計日
														縮 尺 A2: 1/100 A3: 1/141			図面番号 M020 (原図: A2)
														図面名称 空調設備 R 階平面図			

換気設備 機器表									
記 号	名 称	風量	静圧	ダクト径	付属品	消費電力	台数	据付位置	参考品番(三菱電機)
		m3/h	Pa	mm		(1φ100V) W			
V-1	天井扇 低騒音形	310	60	φ150	深型ﾊﾞｲﾌﾞﾌｰﾄﾞ (SUS製・ｶﾞﾘﾘ付)	48	6	1階男子WC	FY-32SK7
	ｲﾝﾃﾘｱｸﾞﾞﾘﾙ							1階女子WC	FY-KB021×2
								1階防火衣室	VB-DG150S3
								1階救急消毒室	
								1階救急資材室	
								2階書庫倉庫	
V-2-1	天井扇 低騒音形	200	20	φ150	深型ﾊﾞｲﾌﾞﾌｰﾄﾞ (SUS製・ｶﾞﾘﾘ付)	28.5	2	2階男子WC	FY-27C8
	ｲﾝﾃﾘｱｸﾞﾞﾘﾙ							2階女子WC	FY-KB061×2
									VB-DG150S3
V-2-2	天井扇 低騒音形	200	20	φ150	深型ﾊﾞｲﾌﾞﾌｰﾄﾞ (SUS製・ｶﾞﾘﾘ付・FD付)	28.5	1	2階洗面所	FY-27C8
	ｲﾝﾃﾘｱｸﾞﾞﾘﾙ								FY-KB061×2
									VB-DG150SA3
V-3	天井扇 低騒音形	150	70	φ100	深型ﾊﾞｲﾌﾞﾌｰﾄﾞ (SUS製・ｶﾞﾘﾘ付)	22.5	3	1階多目的WC	FY-24CG8
	ｲﾝﾃﾘｱｸﾞﾞﾘﾙ							1階倉庫	FY-KB061
								2階ﾘﾝ庫	VB-DG100S3
V-4	天井扇 低騒音形	50	10	φ100	深型ﾊﾞｲﾌﾞﾌｰﾄﾞ (SUS製・ｶﾞﾘﾘ付・FD付)	9.3	1	2階女性用便所	FY17C8
	ｲﾝﾃﾘｱｸﾞﾞﾘﾙ								FY-KB061
									VB-DG100SA3
V-5	天井扇 低騒音形	480／200	90／20	φ150	深型ﾊﾞｲﾌﾞﾌｰﾄﾞ (SUS製・ｶﾞﾘﾘ付)	90	3	1階待機室兼食堂	FY-38SK7
	ｲﾝﾃﾘｱｸﾞﾞﾘﾙ・24時間換気				24時間対応換気ｽｲｯﾁ			2階研修室(×2)	FY-KB021×2
									FY-SV11WC
									VB-DG150S3
V-6	天井扇 低騒音形	250／100	30／10	φ150	深型ﾊﾞｲﾌﾞﾌｰﾄﾞ (SUS製・ｶﾞﾘﾘ付)	28.5	3	1階事務室(×2)	FY-27SK7
	ｲﾝﾃﾘｱｸﾞﾞﾘﾙ・24時間換気				24時間対応換気ｽｲｯﾁ			2階訓練室	FY-KB021×2
									FY-SV11WC
									VB-DG150S3
V-7-1	天井扇 低騒音形	50	20	φ75	深型ﾊﾞｲﾌﾞﾌｰﾄﾞ (SUS製・ｶﾞﾘﾘ付)	1.8	9	2階仮眠室(×9)	FY-17JDK8/83
	ｲﾝﾃﾘｱｸﾞﾞﾘﾙ・24時間換気				24時間対応換気ｽｲｯﾁ				FY-KB061
									FY-SV12WC
									VB-DG100S3
V-7-2	天井扇 低騒音形	50	20	φ75	深型ﾊﾞｲﾌﾞﾌｰﾄﾞ (SUS製・ｶﾞﾘﾘ付・FD付)	1.8	1	2階女性用仮眠室	FY-17JDK8/83
	ｲﾝﾃﾘｱｸﾞﾞﾘﾙ・24時間換気				24時間対応換気ｽｲｯﾁ				FY-KB061
									FY-SV12WC
									VB-DG100SA3
V-A-1	天井扇 (建築工事)	—	—	φ100	深型ﾊﾞｲﾌﾞﾌｰﾄﾞ (SUS製・ｶﾞﾘﾘ付)	—	1	1階US	VB-DG100S3
	ユニットﾊﾞｽ・ユニットｼｮｰワｰ付属品								
	※ﾌｰﾄﾞは本工事								
V-A-2	天井扇 (建築工事)	—	—	φ100	深型ﾊﾞｲﾌﾞﾌｰﾄﾞ (SUS製・ｶﾞﾘﾘ付・FD付)	—	4	2階UB	VB-DG100SA3
	ユニットﾊﾞｽ・ユニットｼｮｰワｰ付属品							2階US(×2)	
	※ﾌｰﾄﾞは本工事							2階女性UB	

換気設備 機器表									
記 号	名 称	風量	静圧	ダクト径	付属品	消費電力	台数	据付位置	参考品番(三菱電機)
		m3/h	Pa	mm		(1φ100V) W			
OA-1	給気ｸﾞﾘﾙ			φ200	深型ﾊﾞｲﾌﾞﾌｰﾄﾞ (SUS製・防虫網付)		20	1階玄関ﾎｰﾙ(×2)	VB-GE200P
	風量調整機構・ﾈｯﾄﾌｨﾙﾀｰ付							1階事務室(×2)	VB-DN200S3
								1階防火衣室	
								1階救急消毒室	
								1階救急資材室	
								1階資機材庫(×2)	
								1階ﾀｲﾁ庫(×2)	
								1階油庫(×2)	
								2階訓練室	
								2階研修室(×2)	
								2階廊下(×4)	
OA-2	給気ｸﾞﾘﾙ			φ150	深型ﾊﾞｲﾌﾞﾌｰﾄﾞ (SUS製・防虫網付)		1	2階女性脱衣洗面	VB-GE150P
	風量調整機構・ﾈｯﾄﾌｨﾙﾀｰ付								VB-DN150S3
OA-3	給気ｸﾞﾘﾙ			φ100	深型ﾊﾞｲﾌﾞﾌｰﾄﾞ (SUS製・防虫網付)		10	2階仮眠室(×9)	VB-GE100P3-W
	風量調整機構・ﾈｯﾄﾌｨﾙﾀｰ付							2階女性用仮眠室	VB-DN100S3
OA-4	(給気ｸﾞﾘﾙ)			□300	ｳｪｼﾞｰｶﾊﾞｰ (SUS製・防虫網付)		1	待機室兼食堂	QW-30SCMST
※ 消費電力については参考数値とする。									
※ フードは指定色塗装仕上げとする。									
※ 24時間対応換気スイッチは電気工事へ支給とする。									

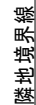
換気設備 機器表									
記 号	名 称	風量	静圧	羽根径	付属品	消費電力	台数	据付位置	参考品番(三菱電機)
		m3/h	Pa	mm		(1φ100V) W			
FE-1	ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯﾌﾟﾌｧﾝ 厨房用	1000	290	φ200	φ250ｳｪｼﾞｰｶﾊﾞｰ (SUS製・防鳥網付)	300	1	1階待機室兼食堂	FY-25TCF3
									FY-06BGH
									FY-HMX253
									FY-HRM253
F-1	有圧換気扇	400	30	φ200	φ200ｳｪｼﾞｰｶﾊﾞｰ (SUS製・防鳥網付)	28	2	1階資機材庫	FY-20GSU3
					風圧ｼｬｯﾀｰ			1階ﾀｲﾁ庫	FY-HMX203
					取付枠				FY-NRM203
									FY-KHX203
BT-1	ﾍﾞﾝﾁﾚｰﾀｰ	200	10	φ200	引火防止ｽﾃﾝﾚｽ網 (40メｯｼｭ)	15	1	1階油庫	S-200SP (三和式ﾍﾞﾝﾁﾚｰﾀｰ)
	防爆型 強制換気用								
※ ｳｪｼﾞｰｶﾊﾞｰは指定色塗装仕上げとする。									

特 記 事 項		<div><div><div>株式 会社</div><div>前野建築設計</div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div>代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div><div>設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃</div><div>設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作</div><div>設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子</div><div>設計担当</div><div>法適合確認</div></div>	<div>作図</div> <div></div> <div>検図</div>	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事		設計日
	図面名称 換気設備 機器表			縮 尺 A2: N S A3: N S	図面番号 M021 (原図: A2)	

換気計算書																													
階数	部屋名	面積 (㎡) Af	天井高 (m)	容積 (m³) V	居室 判定	種別	無窓居室の 法定居室換気量		居室換気量		換気回数法		火気使用室				一般換気風量 (m³/h)	常時換気 (24時間)	常時換気風量 (m³/h)	常時換気 換気回数	給排気経路	選定換気扇機種・能力					部屋名		
							V1=20Af/N		V2=30・N・N (N=Af×n)		V3=V・換気回数		V4=定数 k・Q		V4	V1・2・3・4 ＜一般換気	V5=V・係数		V5 ＜常時換気	常時換気量 ÷V		記号	型式	一般換気	常時換気	台数			
							N	V1	n	N	V2	換気回数	V3	定数			k	Q						係数	V5			風量 CMH	風量 CMH
1	男子WC 1	12.10	2.50	30.25		3種					10	303				310					→EA	V-1	天井扇	310		1			
	女子WC 1	11.11	2.50	27.78		3種					10	278				310						→EA	V-1	天井扇	310		1		
	多目的WC 1	5.62	2.50	14.05		3種					10	141				150						→EA	V-3	天井扇	150		1		
	玄関ホール																				OA								
	事務所	96.20	2.70	259.74	○	3種	※1	307以上	0.15	15	450					500	0.3	78	100	0.39	OA	→EA	V-6	天井扇	250	100	2		
	待機室兼食堂	40.00	2.75	108.00	○	3種							40	0.93	24.8 ※2	923	1000				OA	→EA	FE-1	ｼｮｯｺﾌｾﾞﾝ	1000		1		
								0.30	12	360						480	0.3	33	200	1.85	OA	→EA	V-5	天井扇	480	200	1		
	倉庫	10.00	2.70	27.00		3種					5	135				150					→EA	V-3	天井扇	150		1			
	防火衣室	21.00	2.70	56.70		3種					5	284				310					OA	→EA	V-1	天井扇	310		1		
	救急消毒室	18.65	2.70	50.36		3種					5	252				310					OA	→EA	V-1	天井扇	310		1		
	脱衣	1.15	2.50	2.88		3種					10	29																	
	US	0.64	2.00	1.28		3種					10	13				65					→EA	V-(A)	天井扇(建築工事)	65			(1)		
	救急資材庫	18.00	2.70	48.60		3種					5	243				310					OA	→EA	V-1	天井扇	310		1		
	資機材庫	12.00	2.77	33.24		3種					10	333				400					OA	→EA	F-1	有圧扇	400		1		
	タイヤ庫	12.00	2.77	33.24		3種					10	333				400					OA	→EA	F-1	有圧扇	400		1		
	油庫	6.00	2.77	16.62		3種					10	167				200					OA	→EA	BT-1	ﾊﾞﾝﾁﾚｰﾀｰ	200		1		
2	研修室	63.80	2.70	172.26	○	3種			0.50	32	960					960	0.3	52	200	1.16	OA	→EA	V-5	天井扇	480	200	2		
	男子WC 2	7.69	2.50	19.23		3種					10	193				200					→EA	V-2	天井扇	200		1			
	女子WC 2	8.00	2.50	20.00		3種					10	200				200					→EA	V-2	天井扇	200		1			
	階段ホール																				OA								
	仮眠室1～8	8.00	2.50	20.00	○	3種				1	30					50	0.3	6	50	2.50	OA	→EA	V-7	天井扇	50	50	1		
	仮眠室9	10.00	2.50	25.00	○	3種				1	30					50	0.3	8	50	2.00	OA	→EA	V-7	天井扇	50	50	1		
	訓練室	19.54	2.70	52.76	○	3種	※3	43以上	0.30	6	180					250	0.3	16	100	1.90	OA	→EA	V-6	天井扇	250	100	1		
	廊下																				OA								
	書庫倉庫	20.00	2.50	50.00		3種					5	250				310					→EA	V-1	天井扇	310		1			
	リネン庫	10.00	2.50	25.00		3種					5	125				150					→EA	V-3	天井扇	150		1			
	洗面所	7.01	2.70	18.93		3種					10	190				200					→EA	V-2	天井扇	200		1			
	脱衣室	6.93	2.50	17.25							10	173															1		
	UB	3.20	2.00	6.40		3種					10	64				65					→EA	V-(A)	天井扇(建築工事)	65			(1)		
	US	0.96	2.00	1.92		3種					10	20				65					→EA	V-(A)	天井扇(建築工事)	65			(1)		
	女性用仮眠室	8.00	2.50	20.00	○	3種				1	30					50	0.3	6	50	2.50	OA	→EA	V-7	天井扇	50	50	1		
	女性用UB	2.21	2.00	4.42		3種					10	45				65					→EA	V-(A)	天井扇(建築工事)	65			(1)		
	女性用脱衣室	4.40	2.50	11.00							10	110									OA	→EA							
	女性用便所	2.00	2.50	5.00		3種					10	50				50					→EA	V-4	天井扇	50		1			
※1 事務所 20×(96.20－20×2.51)÷3=306.67m³																													
※2 待機室兼食堂 ガスファン 24.8kW																													
※3 訓練室 20×(19.54－20×0.66)÷3=42.27m³																													

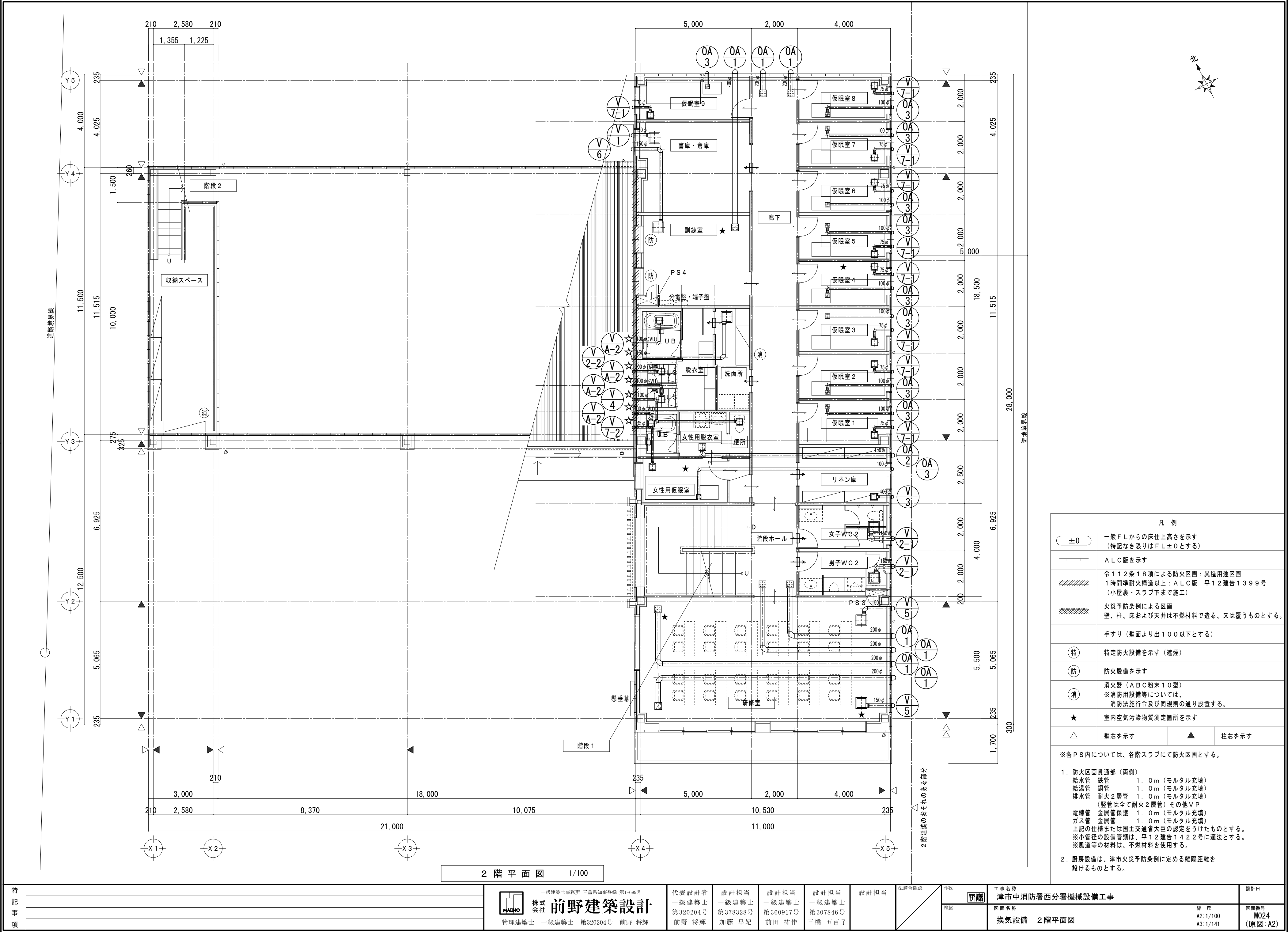
厨房 火気使用室の換気量(法28条) SUS製箱型フードリスト (本工事)														決定風量 (m³/h)	選定機器記号
フード 記号	厨房 機器 記号	機器名称	台数	フード寸法			フード面風速による算定		ガス消費量による有効換気量の算定						
				開口 (m)	奥行 (m)	高さ (m)	付属品	面風速 (m/s)	必要風量 (m³/h)	換気係数	理論換気量 m³/(kW・h)	燃料消費量 (kW)	必要風量 (m³/h)		
①		ガステーブル	1	0.90	0.85	0.7	低圧損Vフィルタ ﾌｫｲﾄﾞ-ｶﾞｰﾄﾞ	0.3	826.20	40	0.93	24.80	922.56	1,000	FE-1
※ 厨房フードは本工事とする。 ※ 厨房フードはSUS製フードとする。(SUS304、1.0t)															
※ 厨房フードの長手方向にはステンレス製コックを設置すること。															
※ 厨房機器最終決定後に再計算の後、機器風量決定すること。															

特 記 事 項		<div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div> <div><div>MAINO</div>株式会社 前野建築設計</div> <div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早紀	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図 伊藤	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事	設計日
								検図		図面名称 換気設備 計算書	図面番号 M022 (原図:A2)
										縮尺 A2: NS A3: NS	



フード①
SUS製 900×850×700H
低圧損Vフィルター、ファイアー・ド・

待合室兼食堂
VHS(F付): 450×450
チャンバー・BOX: 650×650×500H
OA-4: 給気用Vエアー・カバ: 300×300(防虫網付)



凡 例			
±0	一般 F L からの床仕上高さを示す (特記なき限りは F L ± 0 とする)		
———	A L C 版を示す		
#####	令 1 1 2 条 1 8 項 による防火区画：異種用途区画 1 時間準耐火構造以上：A L C 版 平 1 2 建告 1 3 9 9 号 (小屋裏・スラブ下まで施工)		
	火災予防条例による区画 壁、柱、床および天井は不燃材料で造る、又は覆うものとする。		
-----	手すり (壁面より出 1 0 0 以下とする)		
⊙ 特	特定防火設備を示す (遮煙)		
⊙ 防	防火設備を示す		
⊙ 消	消火器 (A B C 粉末 1 0 型) ※ 消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の通り設置する。		
★	室内空気汚染物質測定箇所を示す		
△	壁芯を示す	▲	柱芯を示す
※ 各 P S 内については、各階スラブにて防火区画とする。			
1. 防火区画貫通部 (両側) 給水管 鉄管 1. 0 m (モルタル充填) 給湯管 銅管 1. 0 m (モルタル充填) 排水管 耐火 2 層管 1. 0 m (モルタル充填) (堅管は全て耐火 2 層管) その他 V P 電線管 金属管保護 1. 0 m (モルタル充填) ガス管 金属管 1. 0 m (モルタル充填) 上記の仕様または国土交通省大臣の認定をうけたものとする。 ※ 小管径の設備管類は、平 1 2 建告 1 4 2 2 号に適法とする。 ※ 風道等の材料は、不燃材料を使用する。			
2. 厨房設備は、津市火災予防条例に定める離隔距離を 設けるものとする。			

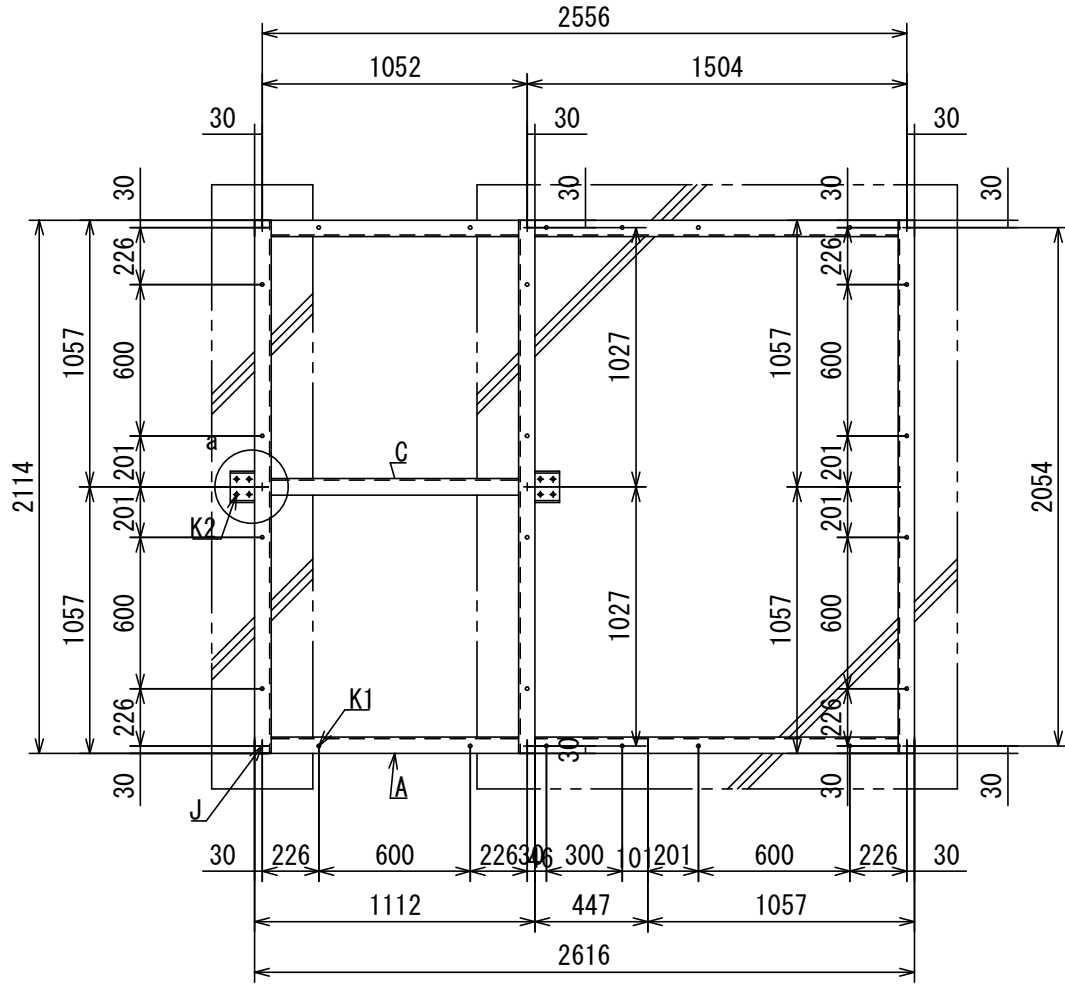
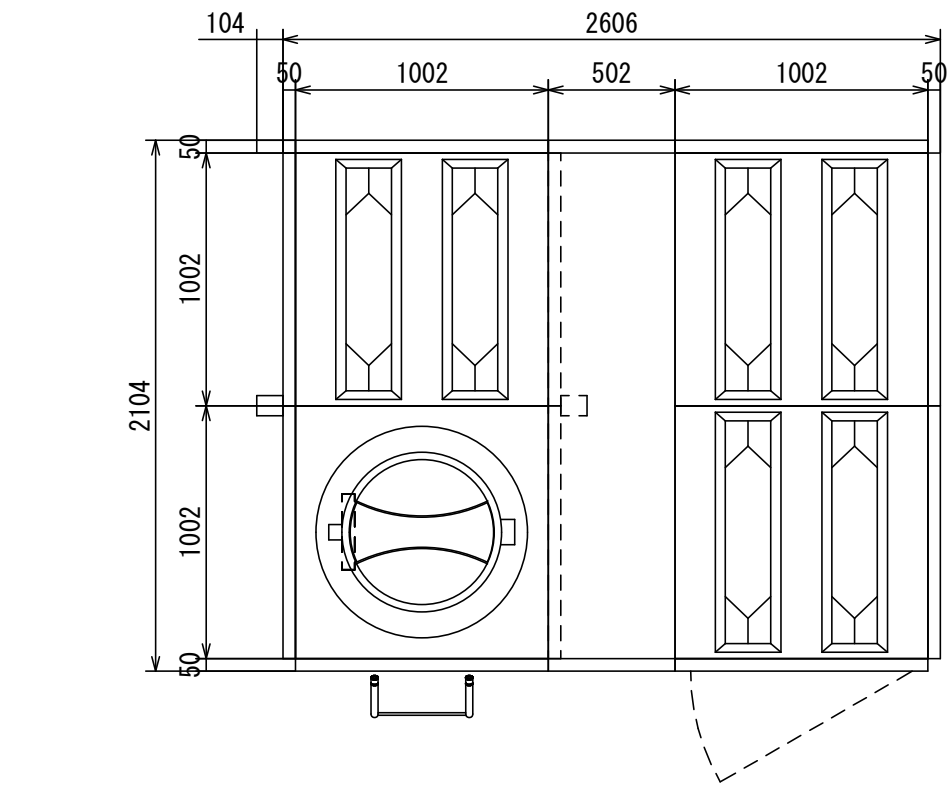
特 記 事 項		<div><div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div><div><div><div>MAINO</div><div>株式会社</div></div><div>前野建築設計</div></div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div></div><div>代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div><div>設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早紀</div><div>設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作</div><div>設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子</div><div>設計担当</div><div>法適合確認</div><div><div>作図</div><div>伊藤</div><div>換図</div></div><div>工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事</div><div>設計日</div></div>	
換気設備 2階平面図		縮 尺 A2:1/100 A3:1/141	図面番号 M024 (原図:A2)



<p>① 調理台 詳細図</p> <p>1/30</p> <p>甲板：ステンレス430A1.2 引違イ戸：ステンレス430A0.8 中棚：ステンレス430A0.8 外装：ステンレス430A0.8 アジャスト：ステンレス304</p>	<p>② 調理台 詳細図</p> <p>1/30</p> <p>甲板：ステンレス430A1.2 引違イ戸：ステンレス430A0.8 中棚：ステンレス304A0.8 外装：ステンレス430A0.8 アジャスト：ステンレス304</p>	<p>③ 作業台 詳細図</p> <p>1/30</p> <p>甲板：ステンレス430A1.2 スノコ板：ステンレス430A1.0 脚部：ステンレス304 φ38 アジャスト：ステンレス304</p>	<p>④ 作業台 詳細図</p> <p>1/30</p> <p>甲板：ステンレス304A1.2 スノコ板：ステンレス430A1.0 脚部：ステンレス304 φ38 アジャスト：ステンレス304</p>																																																																																																															
<p>⑤ 作業台 詳細図</p> <p>1/30</p> <p>甲板：ステンレス304A1.2 脚部：ステンレス304 φ38 スノコ板：ステンレス430A1.0 アジャスト：ステンレス304</p>	<p>⑥ 一槽シンク 詳細図</p> <p>1/30</p> <p>水栓用取付穴 φ25（4か所） 甲板：ステンレス430A1.0 排水トラップ： 塩ビφ180・ 接続口径50A 壁付混合水栓 オーバーフローパイプ： 塩ビ丸型 外装：ステンレス430A1.0 脚部：ステンレス304 φ38 スノコ板 取外式（2台） 補強枠：ステンレス304φ28 アジャスト：ステンレス304</p>	<p>⑦ ガステーブル 詳細図</p> <p>1/30</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">可燃物からの距離距離（mm）以上</th> </tr> <tr> <th colspan="3">器体の周囲</th> <th colspan="3">設置床面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>側方</td> <td>後方</td> <td>側方</td> <td>後方</td> <td>上方</td> <td>下地、仕上とも</td> </tr> <tr> <td>300</td> <td>150</td> <td>300</td> <td>150</td> <td>フード</td> <td>不燃材</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">トップバーナー</th> <th colspan="2">ご使用最大鍋径</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二重バーナー（φ165）</td> <td></td> <td>400（mm）</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">仕様表</th> </tr> <tr> <th colspan="4">ガステーブル</th> </tr> <tr> <td colspan="4">外形寸法 W900×D600×H800（mm）</td> </tr> <tr> <td colspan="4">製品重量 70kg</td> </tr> <tr> <td colspan="2">都市ガス</td> <td colspan="2">LPガス</td> </tr> <tr> <td colspan="2">27.9kW （24000kcal/h）</td> <td colspan="2">24.8kW （1.78kg/h）</td> </tr> <tr> <td colspan="4">立消え安全装置 ---</td> </tr> <tr> <td colspan="4">点火方式 連続スパーク点火</td> </tr> <tr> <th>部 品 名</th> <th>材 質</th> <th colspan="2">価 値</th> </tr> <tr> <td>外装</td> <td>SUS430A1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スノコ</td> <td>SUS430A1.0</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スノココーナー</td> <td>SUS430A3.0</td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>器具栓ツマミ</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>汁受け</td> <td>SUS430</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二重バーナ</td> <td>FC φ165 13.9kW（12000kcal/h）</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二重バーナ五徳</td> <td>FC</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電池BOX</td> <td>1.5V用</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガス接続口</td> <td>3/4B（20A）ユニオン</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パイプ脚</td> <td>SUS304 φ38</td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アジャスト</td> <td>SUS304</td> <td>4</td> <td></td> </tr> </thead></table>	可燃物からの距離距離（mm）以上						器体の周囲			設置床面			側方	後方	側方	後方	上方	下地、仕上とも	300	150	300	150	フード	不燃材	トップバーナー		ご使用最大鍋径		二重バーナー（φ165）		400（mm）		仕様表				ガステーブル				外形寸法 W900×D600×H800（mm）				製品重量 70kg				都市ガス		LPガス		27.9kW （24000kcal/h）		24.8kW （1.78kg/h）		立消え安全装置 ---				点火方式 連続スパーク点火				部 品 名	材 質	価 値		外装	SUS430A1.0			スノコ	SUS430A1.0	1		スノココーナー	SUS430A3.0	4		器具栓ツマミ		2		汁受け	SUS430	1		二重バーナ	FC φ165 13.9kW（12000kcal/h）	2		二重バーナ五徳	FC	2		電池BOX	1.5V用	1		ガス接続口	3/4B（20A）ユニオン	1		パイプ脚	SUS304 φ38	4		アジャスト	SUS304	4	
可燃物からの距離距離（mm）以上																																																																																																																		
器体の周囲			設置床面																																																																																																															
側方	後方	側方	後方	上方	下地、仕上とも																																																																																																													
300	150	300	150	フード	不燃材																																																																																																													
トップバーナー		ご使用最大鍋径																																																																																																																
二重バーナー（φ165）		400（mm）																																																																																																																
仕様表																																																																																																																		
ガステーブル																																																																																																																		
外形寸法 W900×D600×H800（mm）																																																																																																																		
製品重量 70kg																																																																																																																		
都市ガス		LPガス																																																																																																																
27.9kW （24000kcal/h）		24.8kW （1.78kg/h）																																																																																																																
立消え安全装置 ---																																																																																																																		
点火方式 連続スパーク点火																																																																																																																		
部 品 名	材 質	価 値																																																																																																																
外装	SUS430A1.0																																																																																																																	
スノコ	SUS430A1.0	1																																																																																																																
スノココーナー	SUS430A3.0	4																																																																																																																
器具栓ツマミ		2																																																																																																																
汁受け	SUS430	1																																																																																																																
二重バーナ	FC φ165 13.9kW（12000kcal/h）	2																																																																																																																
二重バーナ五徳	FC	2																																																																																																																
電池BOX	1.5V用	1																																																																																																																
ガス接続口	3/4B（20A）ユニオン	1																																																																																																																
パイプ脚	SUS304 φ38	4																																																																																																																
アジャスト	SUS304	4																																																																																																																

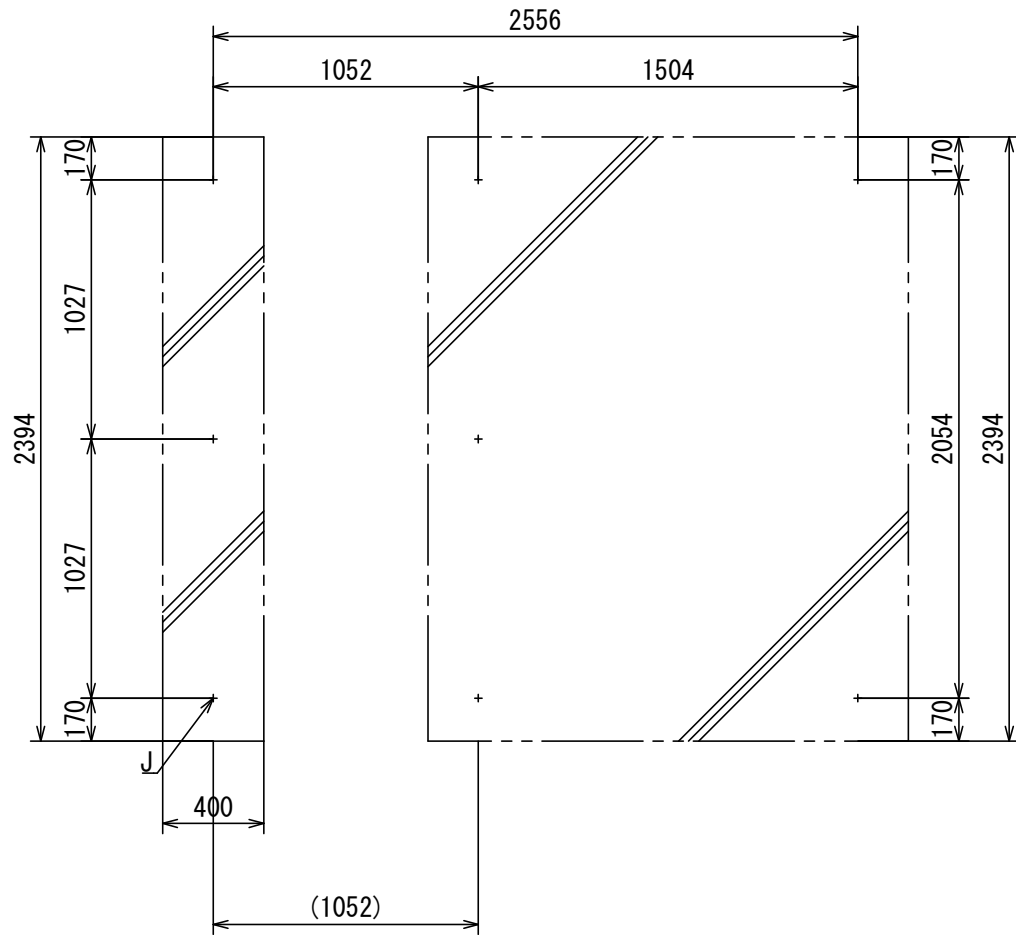
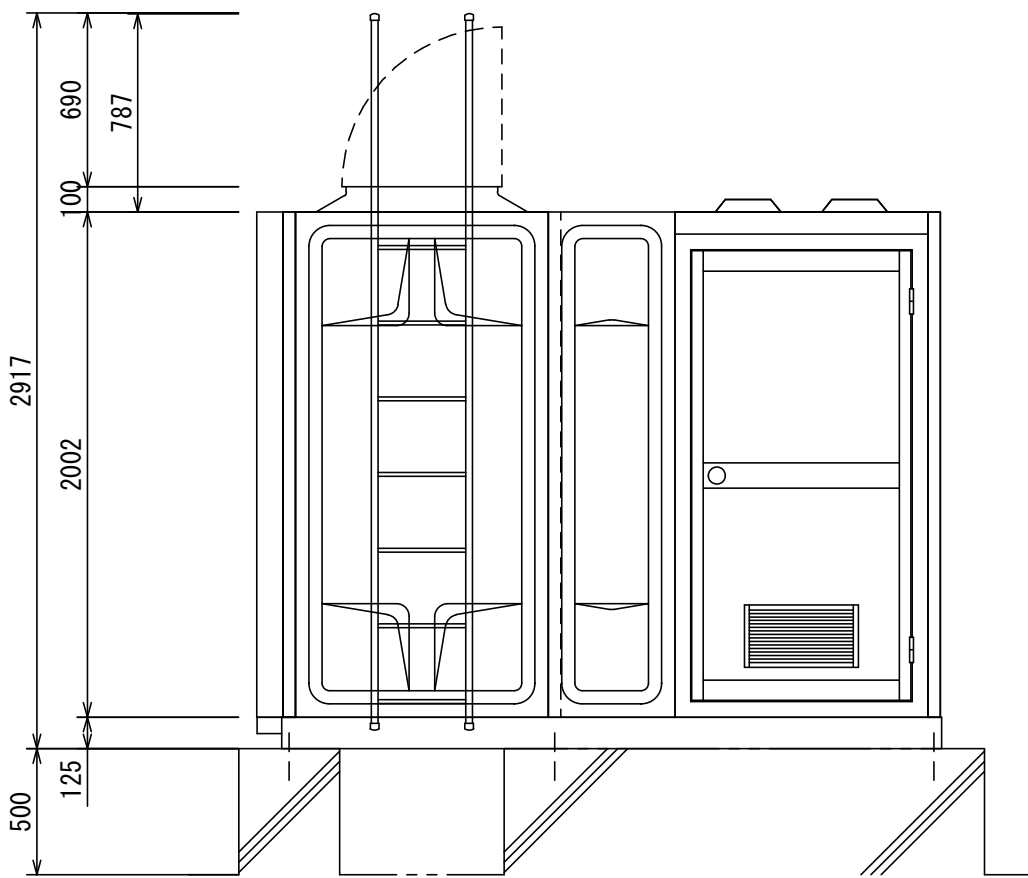
特 記 事 項		<div><div><div><div><div></div></div><div><div></div></div></div><div><div></div></div><div>株式会社</div><div>前野建築設計</div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div></div>	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	<div>法適合確認</div> <div><div><div></div></div><div><div></div></div></div>	<div>作図</div> <div><div><div></div></div><div><div></div></div></div> <div>校図</div> <div><div><div></div></div><div><div></div></div></div>	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事	設計日			
										<div>校図</div> <div><div><div></div></div><div><div></div></div></div>	<div>図面名称</div> <div>厨房設備 平面配置図 機器表</div> <div>縮 尺</div> <div>A2:1/50</div> <div>A3:1/71</div>	<div>図面番号</div> <div>M025</div> <div>(原図:A2)</div>			

参考図



平架台図

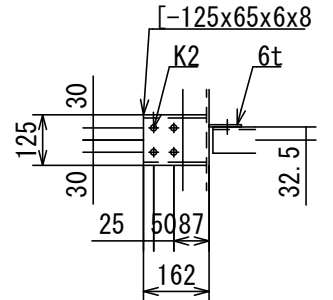
※鋼材の接続は基礎で行うこと



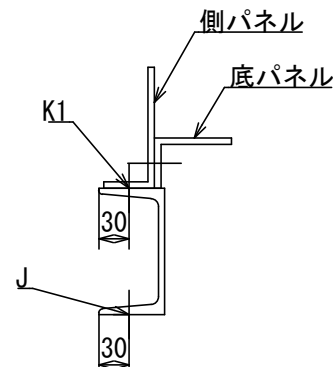
アンカーボルト位置図

○内は基礎芯寸法

部材表	
A	[-125x65x6x8
B	-----
C	[-125x65x6x8
K1	24-Φ14タンク据付ボルト孔(・指示M12)
K2	8-Φ16フレーム取付ボルト孔(・指示M12)
K3	-----
J	8-Φ18アンカーボルト孔(+指示M16×185L 接着系SUS)



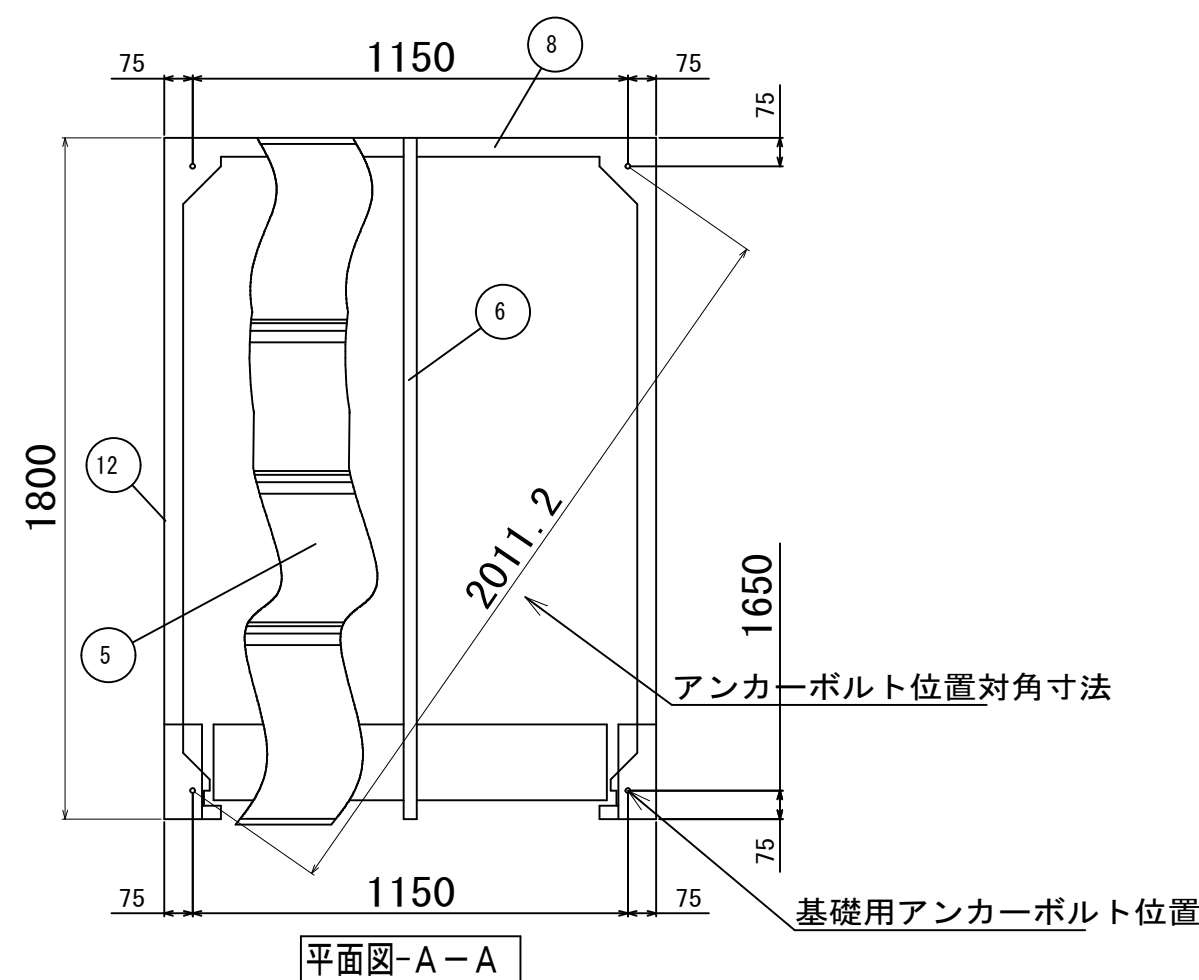
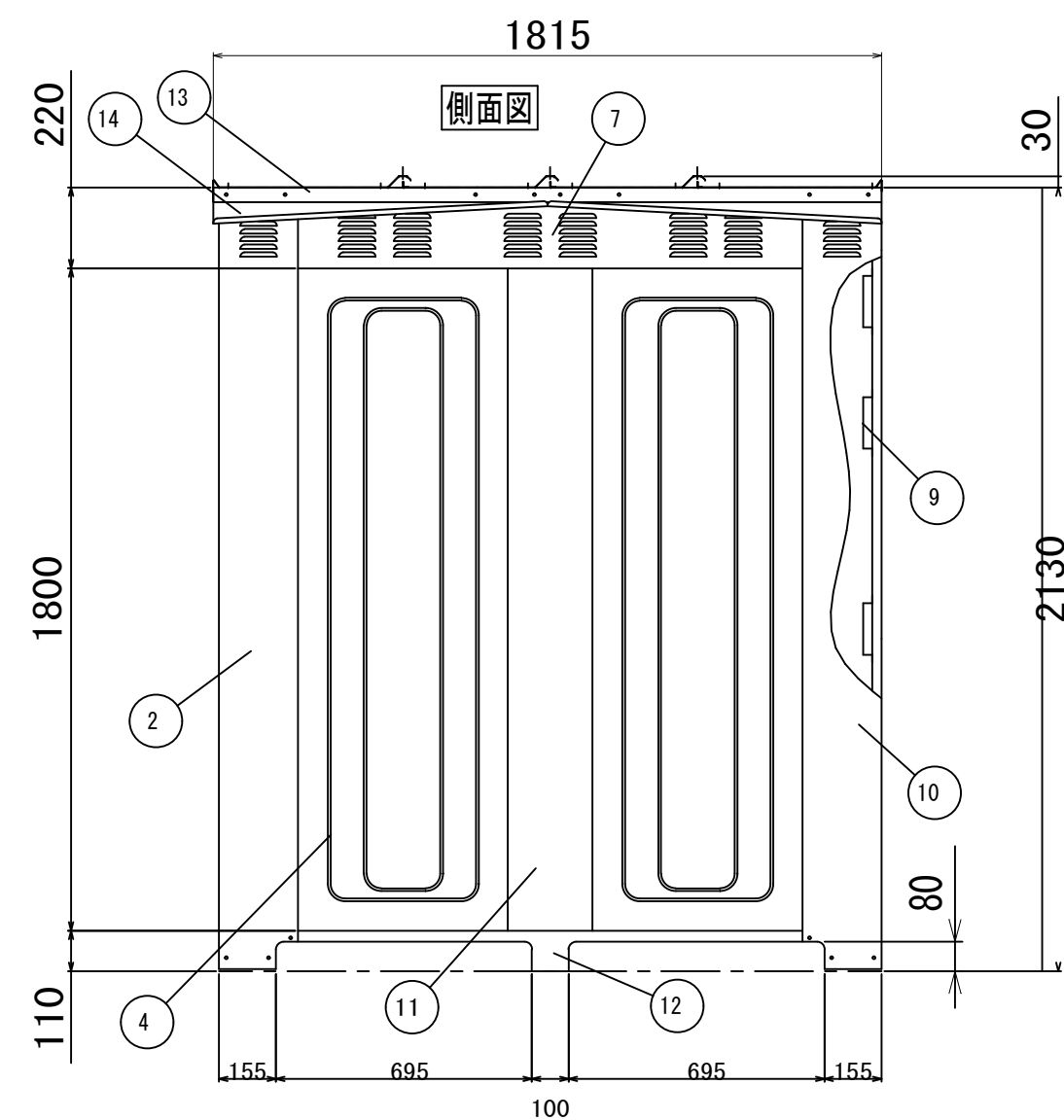
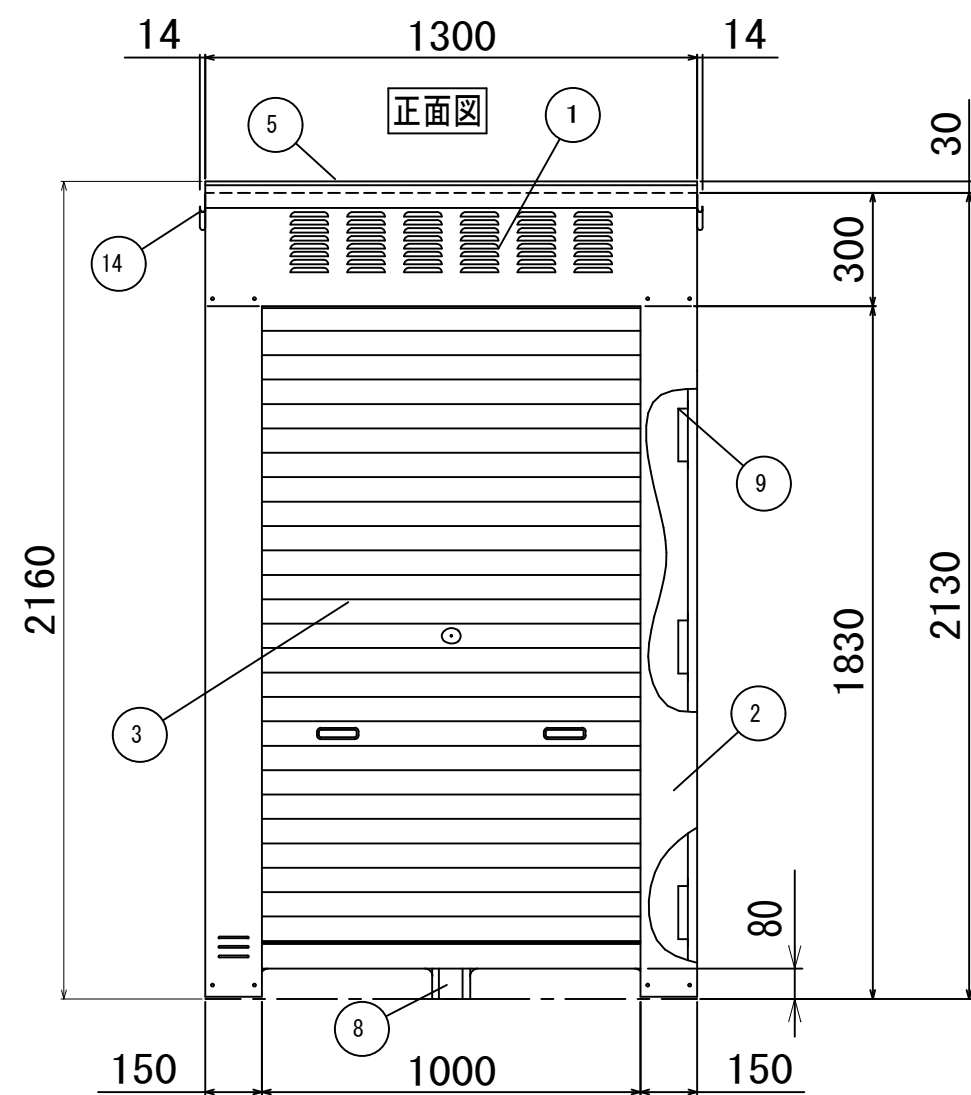
a部 詳細図



タンク据付詳細図

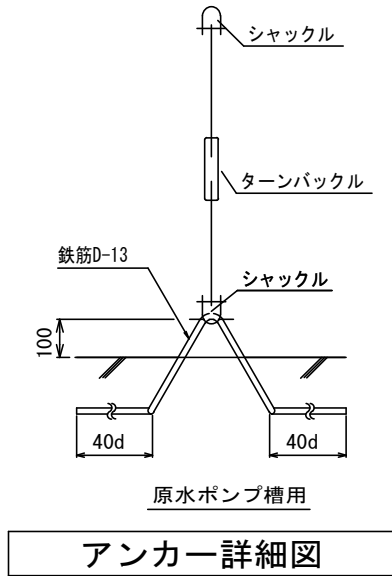
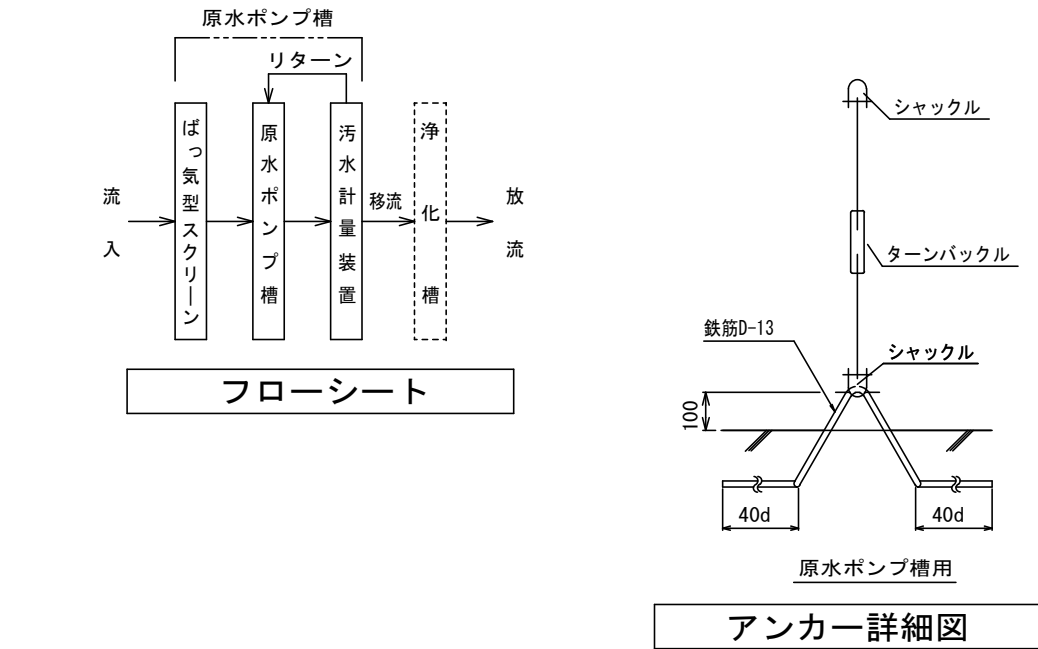
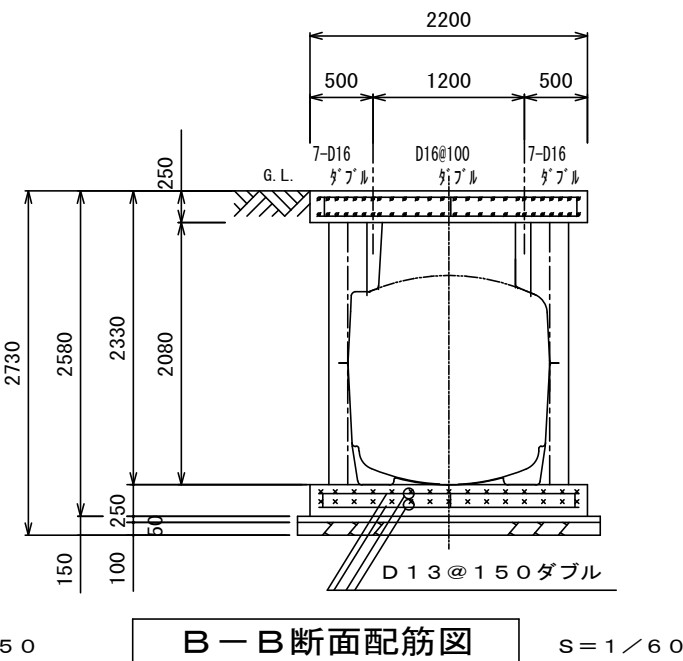
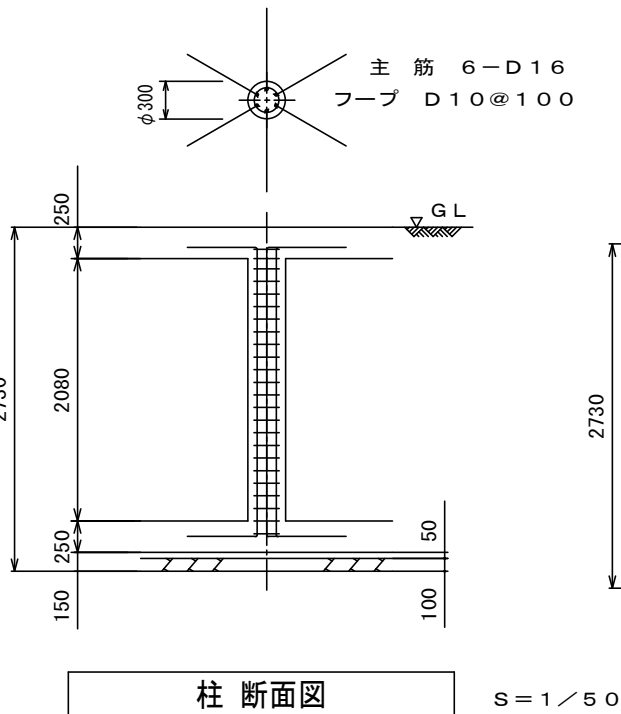
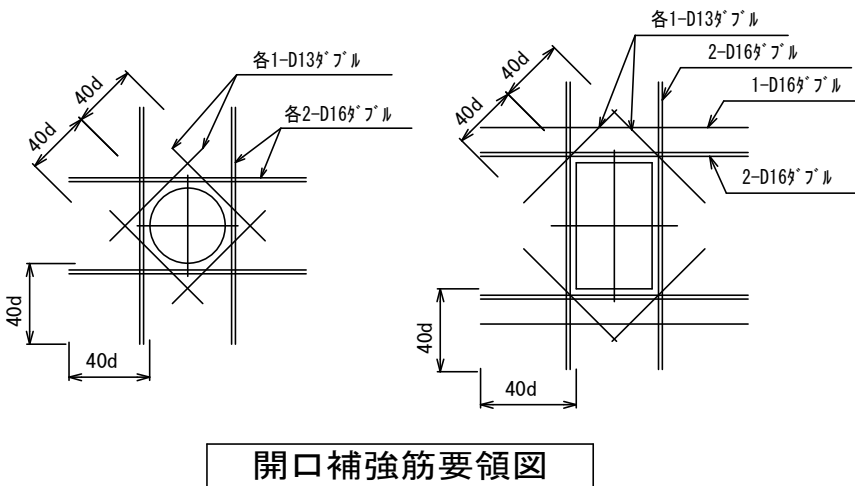
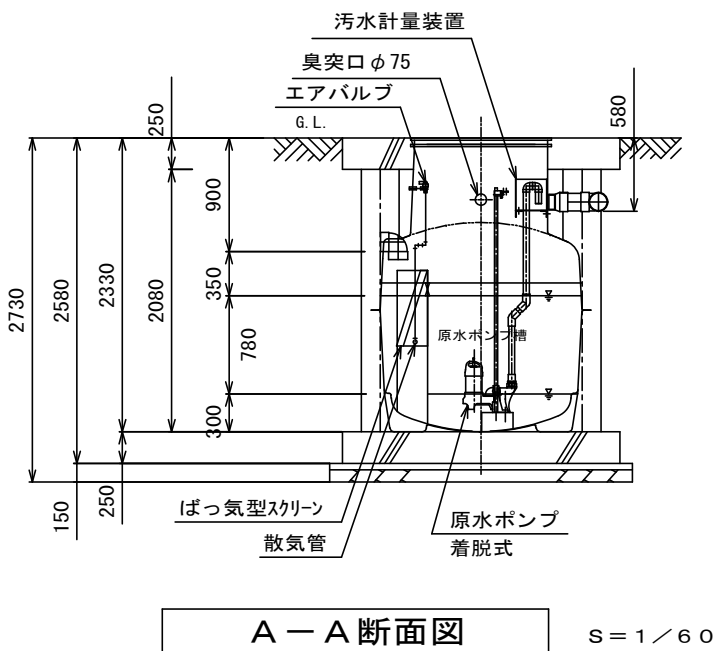
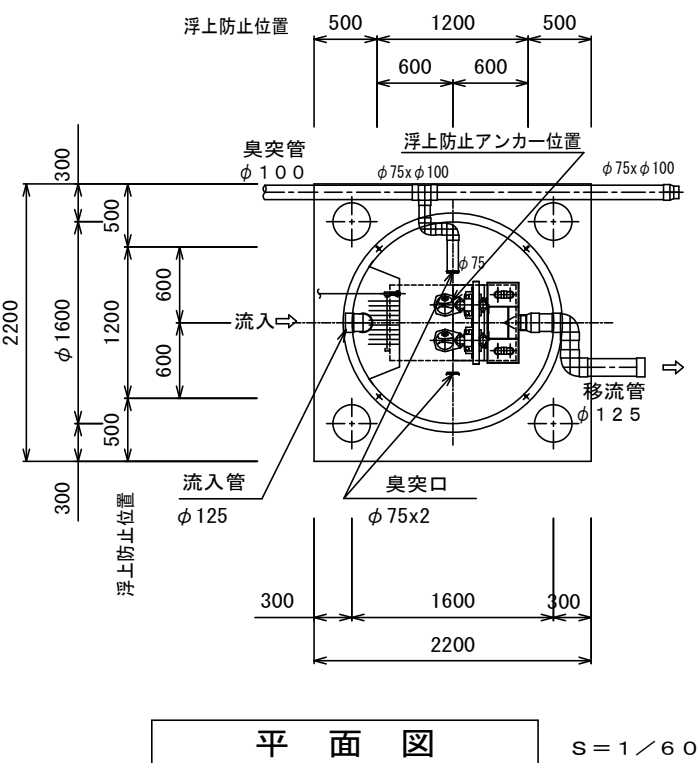
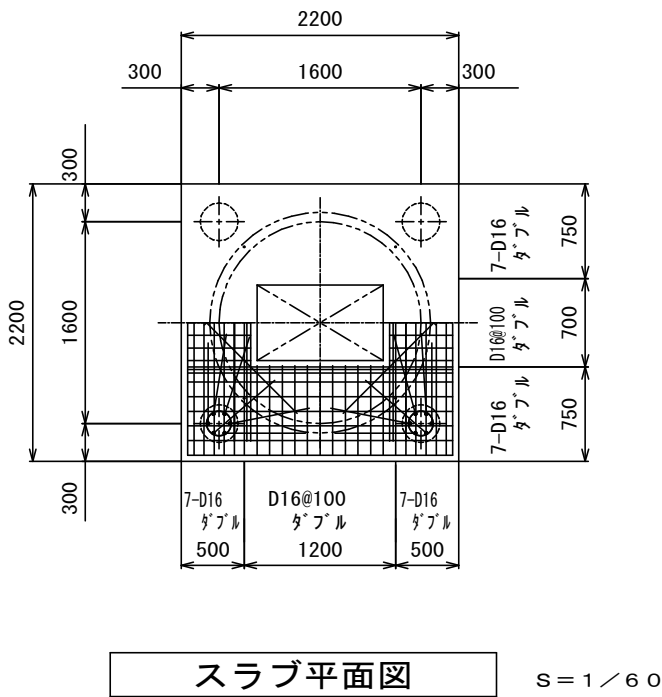
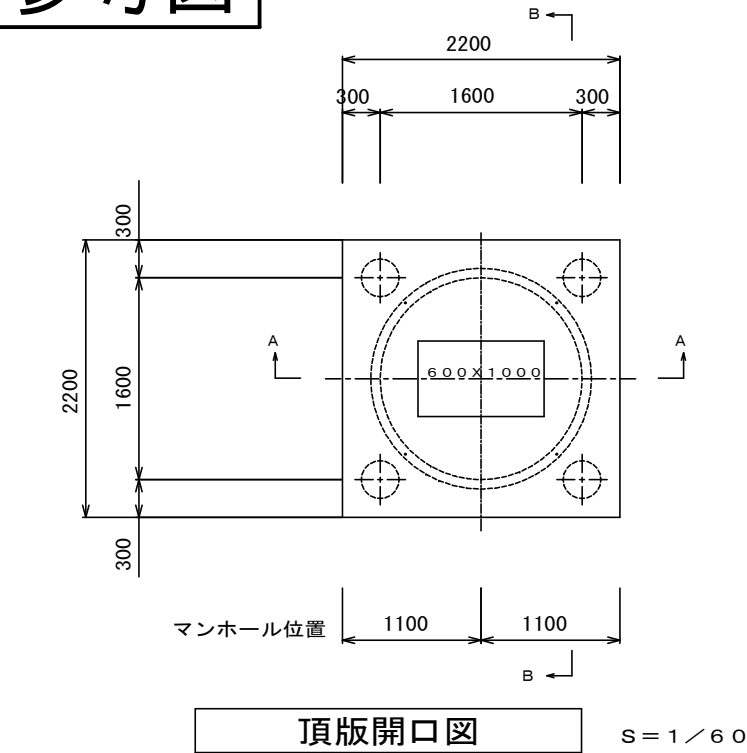
32	アルミドア	AL		1	ドアノブ型式：櫛コール製G-5N
31	ポンプ室	SUS	W2.0xL1.5	1	単板形
11	排水口			-	
10	オーバーフロー			-	
9	出水口			-	
8	流入口			-	
7	ボルトタップロ			-	
6	通気口	ABS		-	防虫網付き
5	電極座	PVC	50A	-	PF2内ネジ
4	外はしご	STK	W375xP300	1	溶融垂鉛メッキ
3	内はしご	PVC	W300xP300	1	
2	マンホール	SUS329	Φ600	1	密閉式
1	本体	SUS444		1	
		SUS329			
品番	名 称	材質	寸法	数量	備 考
	名 称				
	単板形	ステンレスパネルタンク			
	寸法				
水平震度	1.5G	2.0 x 1.0 x 2.0H			

参考図



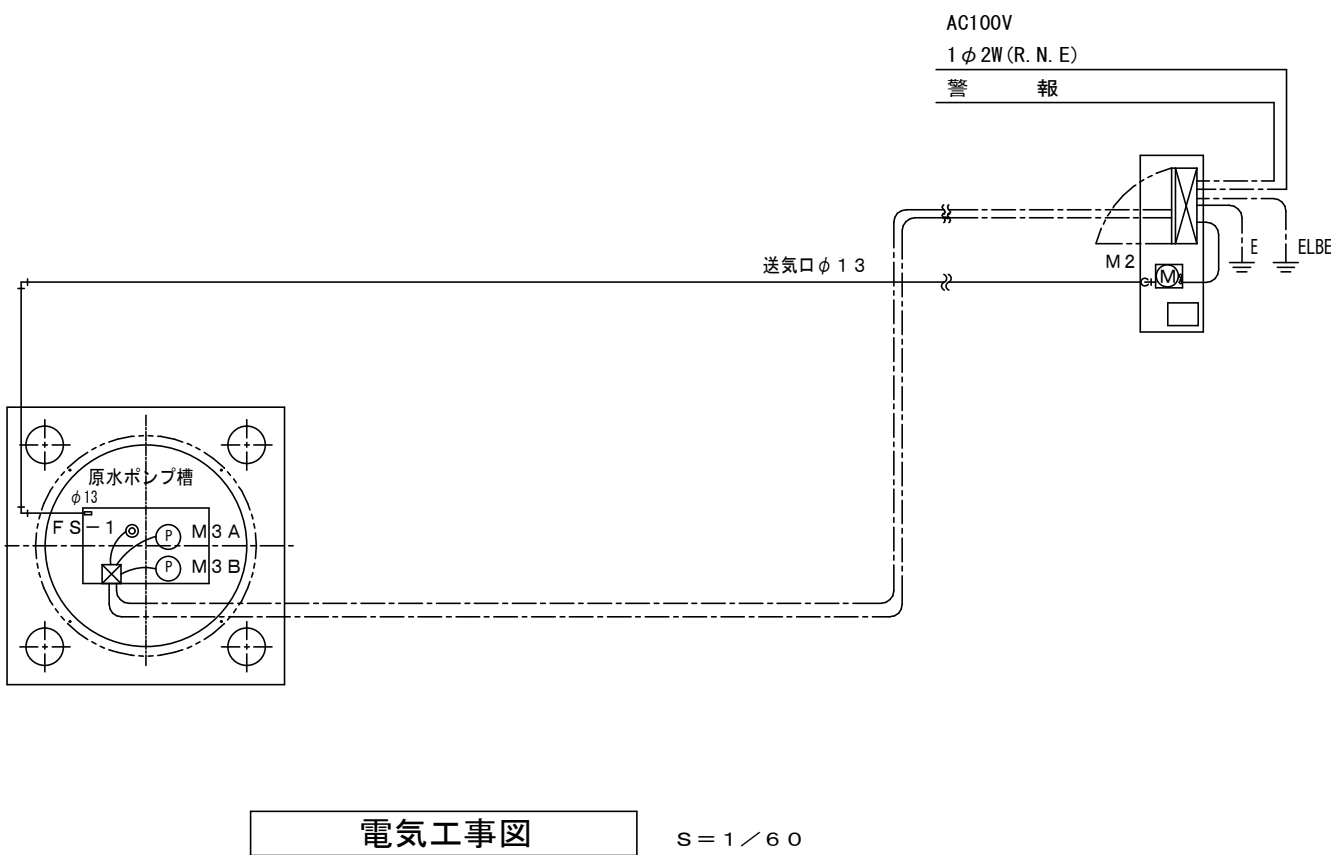
14	雨樋	右2左2	高耐食めっき鋼板
13	側梁上	2	めっき鋼板
12	左右土台	2	高耐食めっき鋼板
11	側パネル柱	2	めっき鋼板
10	後柱	右1左1	めっき鋼板
9	横棧	側6後3	めっき鋼板
8	後土台	1	高耐食めっき鋼板
7	側梁下	2	めっき鋼板
6	母屋	1	めっき鋼板
5	屋根	前1中2後1	高耐食めっき鋼板
4	側パネル	4	高耐食めっき鋼板
3	シャッター	1	めっき鋼板 t0.4
2	前柱	右1左1	めっき鋼板
1	前梁	1	めっき鋼板
番号	品名	個数	記事

参考図



仕様	
種類	原水ポンプ槽
有効容量	1.279 m ³
電気機器仕様	
送風機	80L/分×0.015MPa
原水ポンプ	130L/分×4m×0.25kW×2台 フロートスイッチ (別置)

特記事項	
使用材料	コンクリート 鉄筋
配筋事項	継ぎ手・定着長さ 全て40dとする
* 砕石厚サの条件 (本図は砕石100mmとする)	
地盤	土質 岩盤・土丹 N値 N \geq 10 N<10 N \geq 10 N<2 N \geq 2
地業 (砕石)	種別 地はだ 砂利 砂利 砂利 砂利 厚さ (mm) 100 100 60 150 60
地耐力	必要地耐力 60kN/m ² (想定)
その他	・積雪1m以下の場所に設置して下さい。 ・原水ポンプ槽の重量に耐える地盤に設置して下さい。 ・かさ上げは300mmを超えないようにして下さい。 ・製品全高は±10mmの公差があります。 ・流入放流管底は、製品全高に対して±10mmの公差があります。 ・ブロウ、ポンプアースは確実に接地して下さい (D種接地工事) ・本図のかさ上げは原水ポンプ槽：50mm付とする。 ・T-20仕様

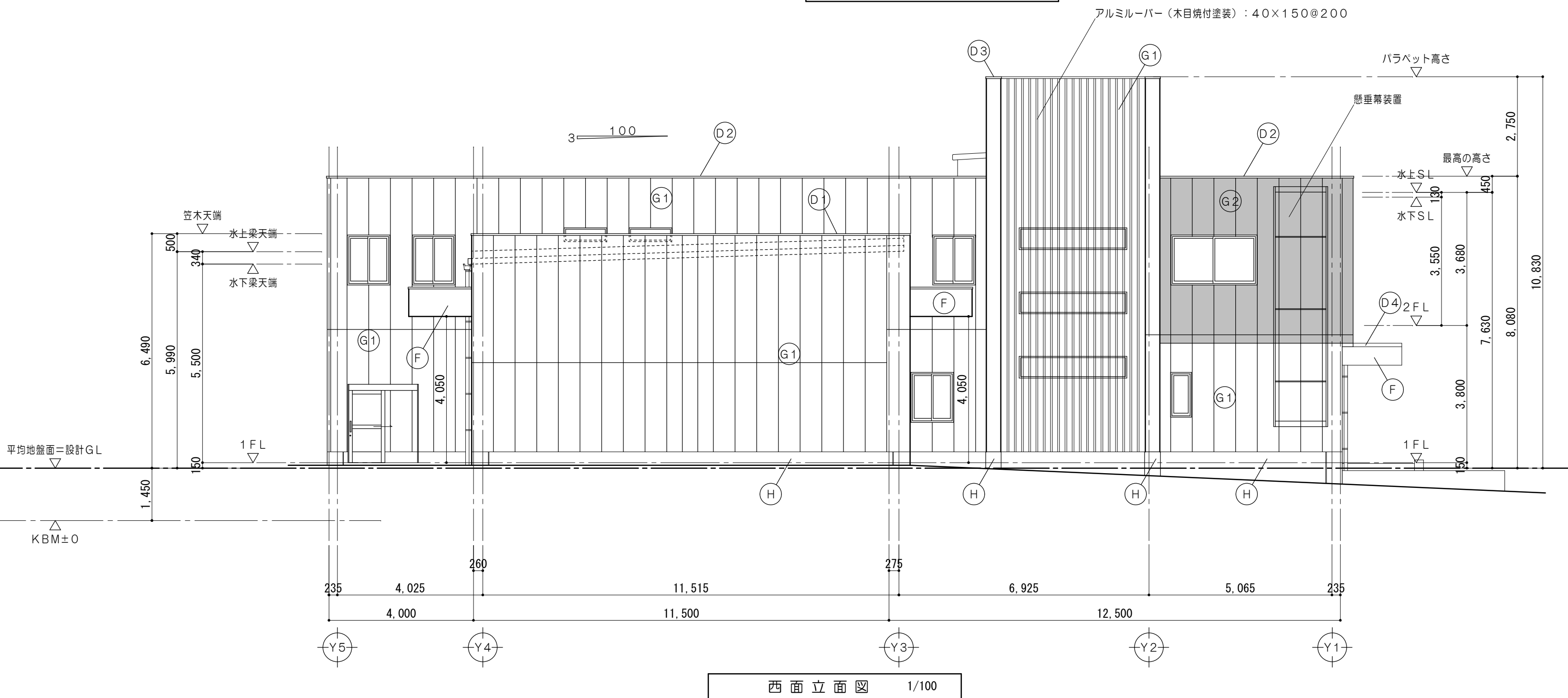
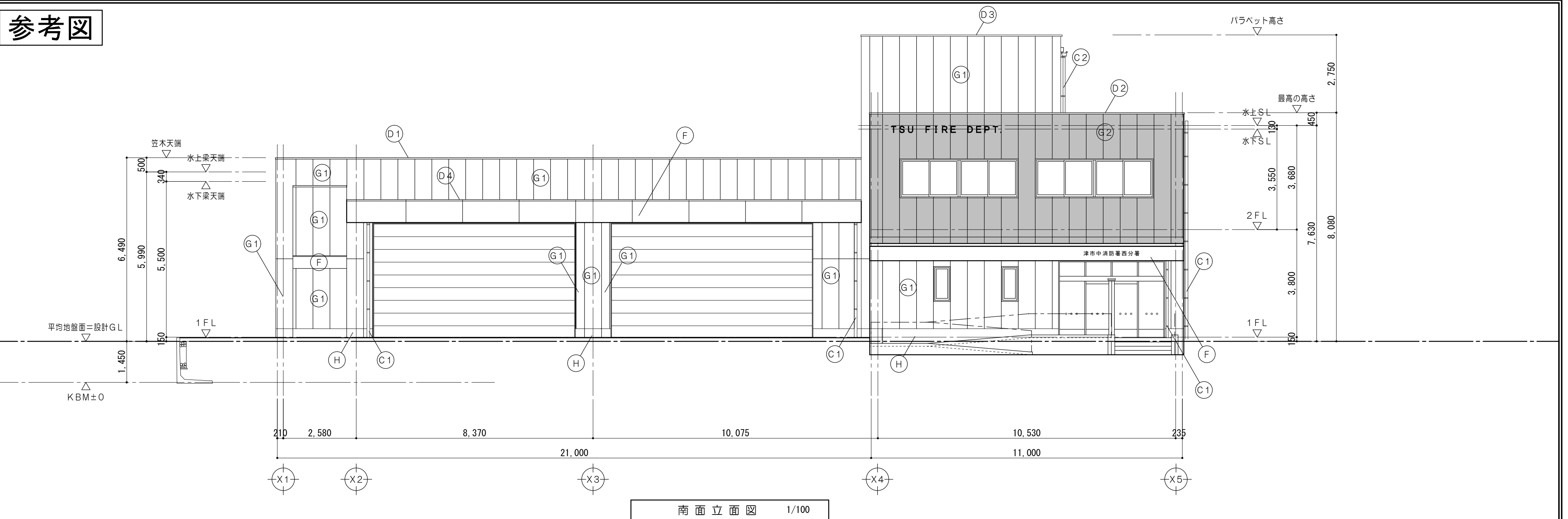


外部配管仕様	
汚水配管	VU又はVP管
エア配管 (埋設部)	HIVP管
排気管	VU管

記号	機器名称	出力	台数	電線	電線管径	ブルボックス
M1						
M2	原水ブロウ	53W	1	CV2 [□] -3 ^c	22×1	
M3A	原水ポンプ A	0.25kW	1	CV2 [□] -3 ^c	28×1	150×150×100 (PVC)
M3B	原水ポンプ B	0.25kW	1	CV2 [□] -3 ^c		
FS-1①	フロートスイッチ		3	CVV1.25 [□] -4 ^c	22×1	

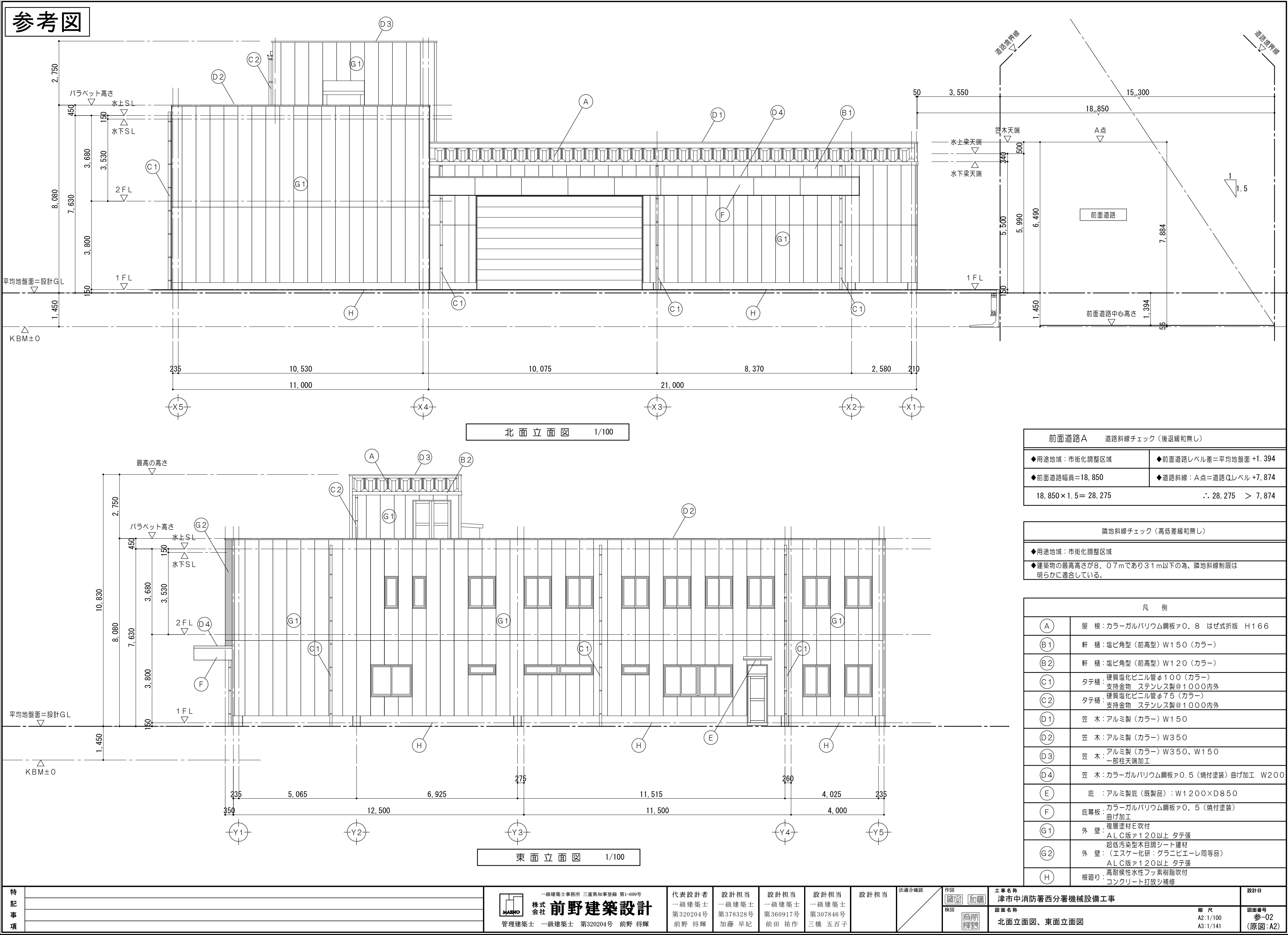
特記事項		管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	法適合確認	作図 伊藤	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事	設計日
							検図	図面名称 原水ポンプ槽 参考図 1	図面番号 M028 (原図:A2)
								縮尺 A2:1/60 A3:1/85	

参考図

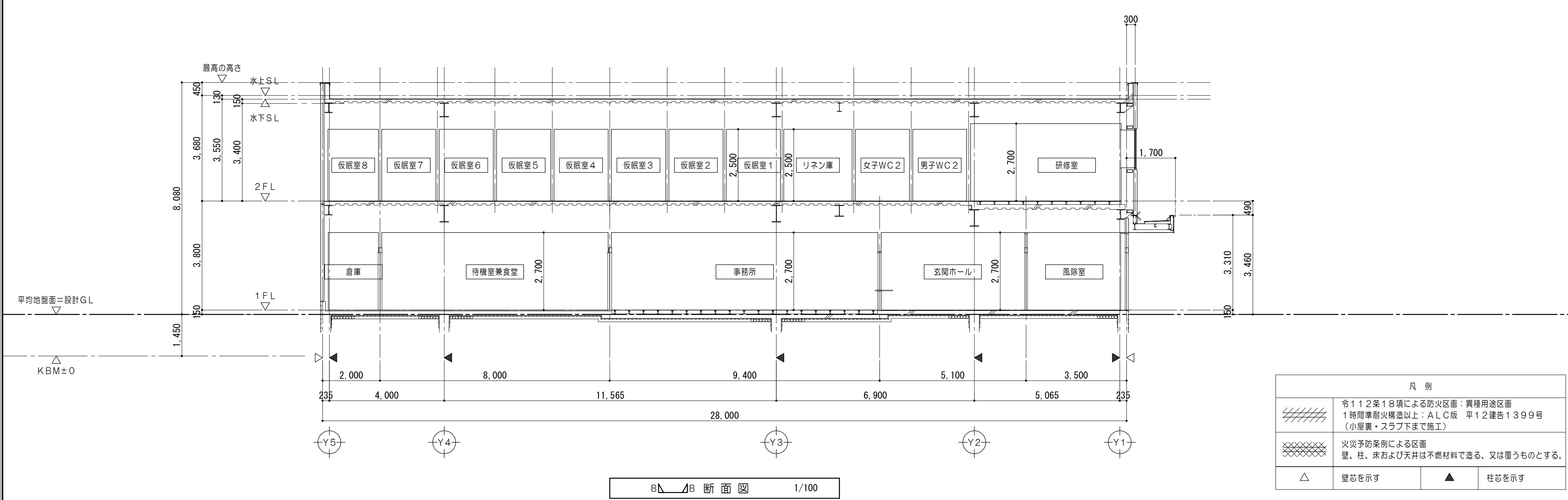
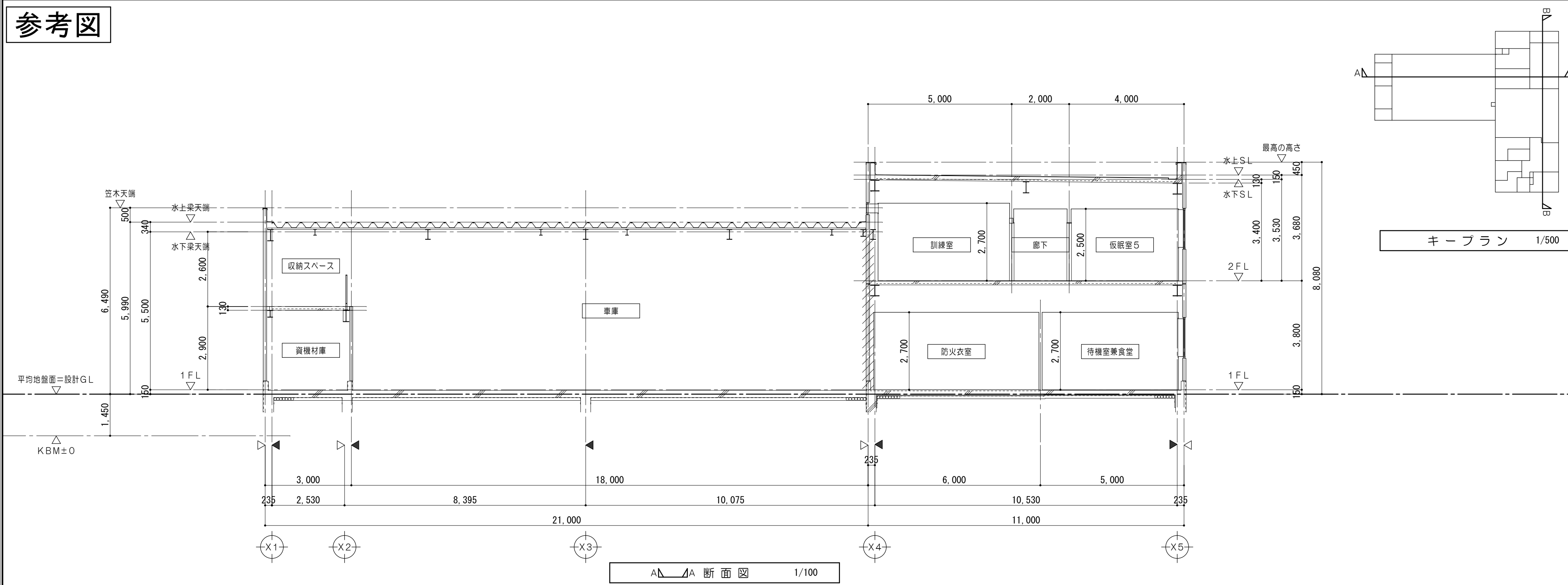


凡 例	
(A)	屋 根：カラーガルバリウム鋼板 Φ 0.8 はぜ型折版 H166
(B1)	軒 樋：塩ビ角型（前高型）W150（カラー）
(B2)	軒 樋：塩ビ角型（前高型）W120（カラー）
(C1)	タテ樋 硬質塩化ビニル管 ϕ 100（カラー） 支持金物 ステンレス製 Φ 1000内外
(C2)	タテ樋 硬質塩化ビニル管 ϕ 75（カラー） 支持金物 ステンレス製 Φ 1000内外
(D1)	笠 木：アルミ製（カラー）W150
(D2)	笠 木：アルミ製（カラー）W350
(D3)	笠 木：アルミ製（カラー）W350、W150 一部柱先端加工
(D4)	笠 木：カラーガルバリウム鋼板 Φ 0.5（焼付塗装）曲げ加工 W200
(E)	庇：アルミ製庇（既製品）：W1200×D850
(F)	庇幕板：カラーガルバリウム鋼板 Φ 0.5（焼付塗装） 曲げ加工
(G1)	外 壁 複層塗材E吹付 ALC版 Φ 120以上 タテ張
(G2)	外 壁 超低汚染型木目調シート建材 （エスケー化研：グラニエール同等品） ALC版 Φ 120以上 タテ張
(H)	根廻り 高耐候性水性フッ素樹脂吹付 コンクリート打放シ補修

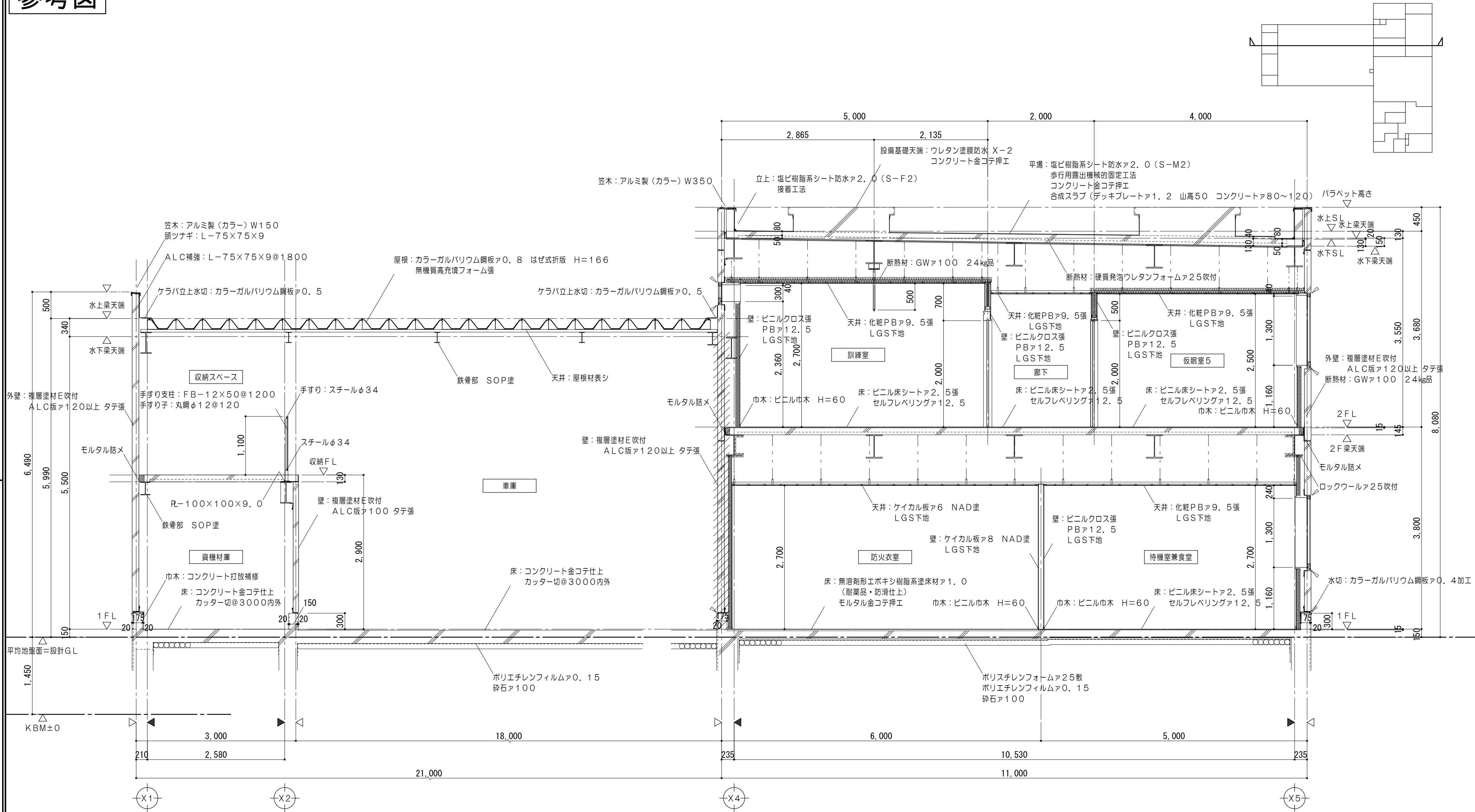
特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 <div><div></div><div>株式 前野建築設計 会社</div></div> 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝			代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図 <div><div></div><div></div></div>	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事	設計日
	検図 <div><div></div><div></div></div>	図面名称 南面立面図、西面立面図	縮 尺 A2: 1/100 A3: 1/141	図面番号 参-01 (原図:A2)								



参考図



参考図

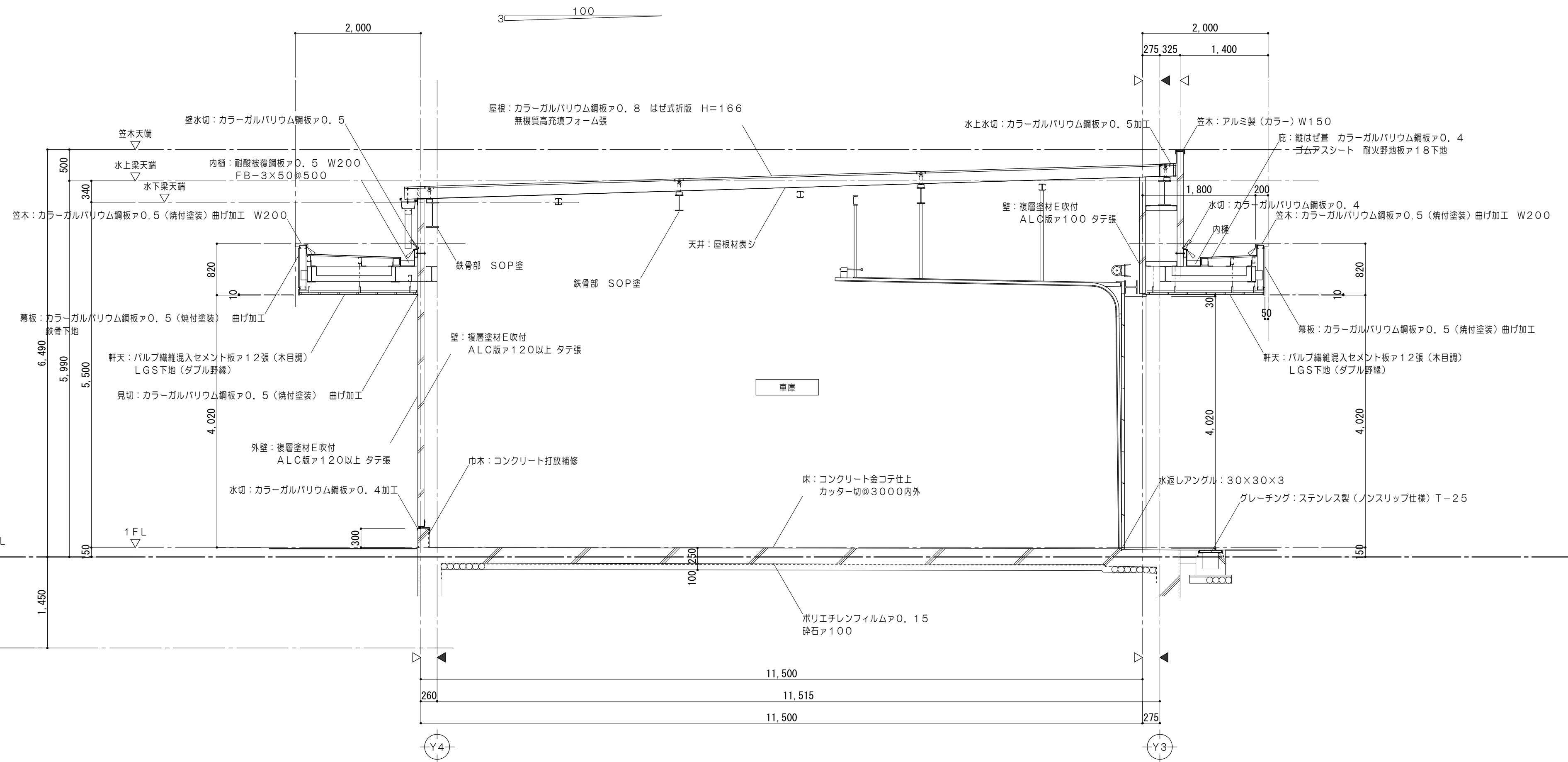


矩 計 図 1/50







※層間外周部（階段室を除く）大梁についてはロックウール吹付t=25とする。

凡 例			
	ALC版を示す		
	令112条18項による防火区画：異種用途区画 1時間準耐火構造以上：ALC版 平12建告1399号 (小屋裏・スラブ下まで施工)		
	火災予防条例による区画 壁、柱、床および天井は不燃材料で造る、又は覆うものとする。		
	シーリングを示す		
	壁芯を示す		柱芯を示す

参考図



断面詳細図 1/50

凡 例			
	A L C版を示す		
	令112条18項による防火区画：異種用途区画 1時間準耐火構造以上：A L C版 平12建告1399号 (小壁裏・スラブ下まで施工)		
	火災予防条例による区画 壁、柱、床および天井は不燃材料で造る、又は覆うものとする。		
	シーリングを示す		
	壁芯を示す		柱芯を示す

特 記 事 項		<div><div><div><div></div></div><div>株式 会社</div></div><div>前野建築設計</div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div>	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号	代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認 <div><div><div><div></div></div><div>加藤</div></div><div>検図</div><div><div><div></div></div><div>前野将輝</div></div></div>	工事名称	設計日
			津市中消防署西分署機械設備工事								
			断面詳細図	縮 尺 A2: 1/50 A3: 1/71	図面番号 参-05 (原図: A2)						